京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九番二（振替京城三〇）

京城日報

軍備縮小問題

華府の米國議院が、軍備縮小に關する協定論に對して、我國に於ても之に共鳴してゐる人がある、尾崎行雄氏の如きは此問題を提げて各地に遊説し、大に軍縮の演説をやつてゐる。

此問題は從來度々提議せられたが、何時でも失敗に終つていて、未だ一度も完全に協定が出來た例がないのである、曾て露國の故ニコラス皇帝が萬國平和會議を提議し、其席上此問題が起つたが遂に有耶無耶の裡に葬られてしまつた。而して發頭人たる露國は、益軍備を擴張した。其後獨逸皇帝カイゼル・ウイルヘルムが、大に陸海軍を擴張した時にも問題となり、英國とも屢此問題に就て協商したが、遂に失敗に終つた歴史がある。此種の問題は理論としては甚だよいが、從來實際に成功した例がないと共に、將來に於ても恐らくは實行不可能であらう。近年英國首相ロイドジヨルヂ氏が、海軍縮少協定に關する希望を述べ、又同國の海軍計畫に於て、從來の二國標準を棄て、一國標準に甘んせんとすることに就て、我同業者たる大阪朝日子は、大に讃嘆して、協定を遂げて我海軍を縮少すべく論じてゐる。吾人は其眞摯なる議論に傾聽するが、遺憾ながら贊意を表することが出來ぬ。

吾人の見る所によれば、英國の海軍主義は依然確乎不動の大方針を採つてゐるのである、決して其傳統的の『海主陸從主義』『最優勢の海軍主義』を棄て、居らぬ。其證據として同國海相は『獨立的海軍國としての標準を維持する者で、他の列國より劣等なる可らず』と公言してゐるではないか。英國從來の『二國標準主義』は一に假想敵國に對する政策上より生れ出たものである。即ち日露戰役前は、露佛二國同盟國の海軍に對し、之に對抗するため、二國標準としたものである。然るに日露戰役に於て露國海軍は殆ど全滅した爲め、之に備ふる必要がなくなつたが、新に他の二國が假想敵國となつて現れてきた、それは獨逸と墺太利である。（伊太利は三國同盟の一であつたが親英的であつた爲め之を除いてある）。故に引續き二國標準であつたが、過る歐洲大戰役に於て獨墺兩海軍も亦全滅した、而して佛伊二國は今猶親英的であり、且つ其海軍も微力であるから問題にならぬ。故に現在世界中の大海軍國で、二國が同盟して英國を攻むる憂がないから、英國が一國標準に改めることは實に當然のことで少しも不思議はない。

國防問題は國家の存亡に關する重大問題であつて、しかも實際問題である、決して理論上より算出すべき問題ではない、故に我國朝野を問はず、最も慎重に研究し輕々に是非を決定すべきものでないと共に、國民を基礎とする現代に於ては、政府當局は或點まで國防の大方針を公開し、他の產業政策と共に國民に諒解せしめねばならぬ、國民も亦大に軍事智識を養ひ眞面目に之を研究せねばならぬ。

吾人は再言す、國防は假想敵國を目標として決定すべき者で假想敵國がないならば軍備は全廢しても差支ない、我國の國防は侵略的ではない、故に我國の生存に必要なる最少限度に留むべきであつて、若し不用又は過大の軍備であつたならば、徒らに無用にして且不生產の國帑を消費するのみならず、其の家庭より軍人其者の生產を奪ひ、其の家庭よりの送金等、二重にも三重にも國家と個人の損失を來すべきものである、故に現今の軍備が果して過大であれば之を縮少すべく、又不足であれば擴張すべきである。二十五個師團、八八艦隊は兵要上の術語であつて、國防上には意義をなしていない、國防は宜しく護謨の如く伸縮すべきもので、要は我國國防線上に近づき得る假想敵國の兵數によつて決定せらるべきものである

故に國防上の大方針決定せば、適當に現今の軍備を整理し、國民の負擔を增加することなくして、最も有效なる國防を充實することが出來る、吾人は孰の國に對しても平和を切望し、決して侵略的ではないが、我國の存亡と國威に關しては一歩も後に退くことが出來ぬ。

第四十四回帝國議會

最終日の議會

二十六日の衆議院本會議　本議會掉尾の大騷擾

本日の衆議院本會議は第四十議會に於ける最終日なり此日衆議院は特に午前十時三十分開會日程に入り

第一、區制案　委員長田邊熊一氏より委員會の經過を報告し太田信治郎氏の贊成說あり讀會省略　可決確定

第二、身元保證に關する法律案　加藤重三郎氏より委員會の經過報告あり可決

第三、刑事訴訟法中改正法律案　委員長高見之通氏の報告あり可決第四以下第百十九迄は何れも委員長報告通り可決　此內に

一、滿洲大學設立に關する建議案

一、鴨綠江岸道路修築に關する建議案

一、朝鮮植林事業保護に關する建議案

等を含めり

奧議長　午後二時以後に於て貴族院より回附の案件あるべければ次いで再開すべしと宣し正午休憩

午後三時半再開貴族院より送附の

一、借地法案

一、借家法案

を上程し委員長

鳩山一郎氏　兩案に對する貴族院の修正は別に反對すべき廉なしと述べ殆ど滿場一致にて是認し　次に

一、市制中改正法律案　同議案貴族院より回附されたるを上程しこれ亦貴族院の修正に同意す

一、社寺境內敷地無償交附に關する建議案外六件　委員長河上哲太氏委員會の經過を報告し可決

一、極東オリンピック派遣選手に關する建議案外四件を可決し日程を變更し

一、地租條例に關する建議案　下田勘次氏提出の建議案を議題とし遠藤良吉氏委員會の經過を報告し松本主稅局長反對意見を述べ

岩崎勳氏　本案は政府に於ても反對なれば會期切迫の今日延期の意味を以て第二讀會を開くべからずとせられたしと發議し二讀會を開くべしとの贊成者は憲政會のみにて少數否決となる次に

一、明治三十年法律第二十九號中改正法律案を上程し委員長遠藤良吉氏の報告ありて可決尚貴族院より廻附の議案を待つべしとて四時五分休憩を宣す

午後六時三度び開會奧議長開會を宣せるも『定刻を過ぎたり』『定數を缺く』と呼ぶ者あり奧議長暫くして定數と認むと宣したるも國民黨憲政會側よりは『定刻を過ぎたる會議は本會議にあらず』と叫び折柄出席停止中の

三木武吉氏（拍手起る）本會議にあらざれば議長の許可を要せず

とて折柄登壇中の清瀨一郎氏と併びて演壇に立ち　奧議長退場を命ずるも肯かず議長止むなく休憩を宣す時に六時二十分なり

休憩後奧議長は議長室に引揚ぐるや憲政國民兩黨員は議長室に押し寄せ請願騷擾中議長を擁護し居りし中島鵬六氏（例の柔道一段の腕に棍棒を振ひ木檜三四郎氏を亂打し騷動は益擴大し遂に議員入り亂れて喚き叫ぶて大格鬪を演ぜるが斯くにして多數守衞を繰出し漸く鎭撫せり然し時間延長問題は第四十四議會掉尾の大問題とし政府側にては事重大と見法制局各參事官を召集し急遽法律的解釋の研究をなしつゝあり斯くて實に九時十四分に至り四度開會せるも憲政國民兩黨は一人も出席せず議場は恰も政友會代議士會の觀あり

奧議長　其後貴族院よりは何等の議案回附なきため之にて閉會すべし各員連日の勞を謝すと述べ萬歲を高唱して閉會すこれにて第四十四議會の幕は鎖されたり

貴族院本會議　廿六日

午前十時十五分開會諸般の報告ありて日程に入る

第一、請願委員長報告

蜂須賀正韶侯　本議會中貴族院の受理せる請願件數七百八十五件此人員十六萬五千三百五十七名內院議に附すべしと決したるもの二百七十件院議に附すべからずと決したるもの百四十九件、審査未了のもの三百八十七件なり

と報告し

第二、大正十年度各特別會計歲入出總豫算追加案（特第一號）

第三、大正十年度歲入出總豫算追加案（第二號）

第四、大正十年度特別會計歲入出總豫算追加案（特第二號）

第五、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要するの件（追加第三號）

第六、大正十年度歲入出總豫算追加案（第三號）

第七、大正十年度歲入出總豫算追加案（第四號）

第八、大正十年度各特別會計歲入出總豫算追加案特第三號

前田豫算委員長　委員會の經過を陳べ全會一致可決せし旨を簡單に報告し一の發言者もなく可決確定

第九、大正九年度豫算金支出に關する件外七件（承諾を求むる件）

八條委員長　不滿足なるも承諾を與ふるに決したり但し農商務省所管外米買入問題に干しては希望條件を附したと陳べ外米買入問題に干して仲小路氏と藏相農相次官との間に應答あり午後零時十分休憩

午後一時三十分再開午前中委員長より報告の第九外七件迄を採決の結果承諾を與ふるに決し

第十七、借地法案

第十八、借家法案

兩案上程委員長寺島伯委員會に於て修正可決せる旨を述べ兩案別々に採決したるが報告通り修正可決

第十九、軌道法案

委員長松木伯の報告あり可決

第二十、住宅組合法

委員長大久保利武氏の報告あり可決

第二十一、市制中改正法律案

第二十二、町村制中改正法律案

第二十三、郡制廢止に關する法律案

第二十四、衆議院議員選擧區に關する建議案

德川議長　唯今湯淺倉平氏外十七名より區制中改正法律案提出に對し動議を提出されたりとて書記官をして報告せしめたり

近衞委員長　委員會に於ては町村改正案につき過半數を以て衆議院の修正を可決し郡制廢止外一件は原案を可決せりと報告し次いで市制中改正法律案以下の第一讀會を開き湯淺倉平氏より修正意見の陳述あり討論終結第三讀會を開き可決確定

第二十五、關稅定率法中改正法律案

第一讀會を開き特別委員長

服部一三氏　委員會は審査の結果全會一致を以て原案を可決せりと報告し

內田嘉吉氏　本案に對する政府の所見如何と質し之に對し田中農商務次官の答辯あり更に田中次官と若槻禮次郎氏との間に應答を重ねたる後

原案可決

第二十六、大正七年度歲入出總決算及各特別會計歲入出決算報告

委員長堀田伯の報告ありて此時議長衆議院より送附の區制案を速記をして朗讀せしめ日程を變更し

一、區制案

阪本釤之助氏　會期切迫の今日斯かる重大案件を加へ、床次內相の說明あり、かゝる重大案件を會期切迫の今日提出せられしは遺憾なり寧ろ此際本案を撤回せられては如何と述べ

阪谷芳郎男　委員會に於て十分審議したしと希望し

床次內相　府縣制と關連あるを以て此際審議を求むと述べ府縣制改正案と

同一委員附託

第二十七、製鐵事業獎勵法中改正法律案

原案可決　次いで日程を追加し

一、所得稅法中改正法律案

一、明治三十四年法律第三十號改正法律案

一、身元保證金に關する法律案

一、刑事訴訟法中改正法律案

各第一讀會を開き何れも

委員附託

第二十八、治安警察法中改正法律案

第一讀會を開き衆議院回附案の通り可決

衆議院回附案を待つため休憩

午後七時四十分三度で開議競馬法制定の請願を否決し以て未了の案件並に建議案を夫れ〳〵處理して九時散會せり（東京電報）

獨共產黨優勢　恐怖時代來る

（伯林二十四日發電）獨逸共產黨は今や政府を支配せんとし其努力刻々增大しつゝあり其の勢力既に伯林近郊に達し各都市の造船所鐵山は多く彼等の手中に歸せり獨乙には今や恐怖時代は來れり

飛行を許可せず　東京長春間飛行　支那政府の通告

（北京二十六日發電）東京長春間の飛行に關し外交部は旅順大連以外の地域に於て飛行を許さゞるべしと小幡公使に通告するに決せり

日英同盟更新　濠州が是を諾せん

（倫敦二十四日發電）タイムス紙ウエリントン特派員は曰く『新西蘭首相マツセー氏は下院に於ける演說に於て我國は日英同盟の更新に依りて得る所極めて多く而も失ふ所は皆無なりと云へり濠州も亦條約更新を諾すべしと信ずべき理由あれば日英同盟は先づ以て更新せらるゝものと見て差支なかるらんか』と

對露通商考慮　米國の態度

（華盛頓廿五日發電）國務卿ヒユーズ氏が勞農露國に送れる通牒中に曰く米國は露國民の窮境に深甚なる同情を寄せ且つ之を救援し有ゆる適當なる手段に依り健全なる基礎の上に通商關係を樹立すべき機會を促進するため助力を與へんとす而も米國政府は露國が其の施政上根本的變革を企圖したる實證を見るに迄ば通商開始を考慮すべき正當の基礎ありと信ずるを得ず

フランクフルト占領？

（伯林二十四日發電）當地に於て傳へらるゝ處によれば聯合國軍は更にフランクフルトを占領すべしと考慮しつゝあり

鐵道法案握潰

問題となれる鐵道布設法案は政友會の黨勢擴張なりと稱せられしが遂に握潰しとなれり（東京特電）

總督府追加豫算　十年度分可決確定

朝鮮總督府十年度追加豫算三十五萬五千六百圓（歲入前年度剩餘金繰入三十五萬五千六百圓歲出產業調查費五萬圓及東拓資本償還費十二萬五千六百圓平和博覽會十八萬圓）は廿六日最終の貴族院本會議に上程せられ前川委員長の報告通り原案可決確定せり（東京特電）

二個月半振りで　總監歸鮮　豫算は全部通過仕事は是からだ

廿七日釜山にて　坪井特派員發

一便船に東より歡風を孕せて來たる聯絡船に今朝も高麗丸は香艶かに朝鮮の春や日麗めよと朝霞白く靜かに立罩むる玄海の浪を渡つて春の海風に嬉々揚々と釜山の港へと入るこの日この船には事多き今期議會に政府委員として一億七千萬圓の朝鮮の大世帶を預して出席し先づ上々の首尾に豫算を通過し二ヶ月半振に半井文書課長服部警務部長を從へアノ小柄なアノ嫻然な顏を高麗丸の船中に現し午前八時卅分船が棧橋に著けば出迎への佐々木慶南知事眞野道警察部長本山釜山府尹松井稅關長深澤地方法院檢事正加賀尾釜山警察署長金丸水上警察署長宇川血清所長追間房太郎其の他釜山官有力者等に迎へられる一方には道知事府尹等より朝鮮の出來事を聞き乍ら快闊に背廣のポケットに双手を挿し込んで語る

卻々に賑かな議會であつたが先づ〳〵會期の延長もなく重要法案も殆ど全部通過して無事に濟んだことは國策遂行上同慶に堪へませぬ朝鮮の分は本豫算も追加豫算も總て通過し色々の質問議論もあるのはあつたが當局の政策遂行上の努力は十分に諒解され多大の同情を以て迎へられたやうです議會が終れば爲すべきことも卻々に多い愈實行の期に入ることになるが兼て樞密院に御諮詢中であつた中樞院官制改正も通過し近く發表の運びになるばかりになつて居るが是は從來の方針を改めて議員諸氏の權限を擴大し是れを重んずると共に朝鮮統治上の最高諮問機關として十分に活用して見たいと思ひます即ち決議權のなかつた副贊議等は是を廢し總て參議として廣く全道に亘つて知識を網羅し實質の充實を圖りたいと思ふ又煙草專賣は本年行はるべき新事業中の大なるもので折角主務局に於て準備中であつて近く施行に必要なる主要法案も發令せられ遲滯なく豫定の計畫を運んで往くところであらうと思ふ間島在留內地人は同地方治安上の心痛から陣軍の撤兵延期請願の爲目下東上運動中であるのですが是れも當局者としては必要なる考慮を拂ふことは異論のないことであつて國策上又は治安上必要なる施設は行はるべきことゝ信じます閔元植氏も氣の毒なことをしました併し主義の爲に殪れたことは如何ばかり彼等同志の意氣を昂げたことであらう參政權要求の請願が衆議院に採擇せられたことは目的の第一階に上り得たることで氏の爲に喜ぶ所です尤も所謂衆議員選擧法を朝鮮に施行することが直に必要なりや否やは當局者の考慮を要することであつて採擇直に實施するのではないので今回の參政權要求は前年より同情者の多かつたといふことを示すものに過ぎないのです米穀法案のことは別に朝鮮に何等差支ないやうに思ひます齋藤總督の歸任は來月中旬頃になる筈ですと折柄發車九時五十分の南大門行き特別急行列車に搭乘曾々歸任の途にある山口警務局高等警察課長及途中迄見送の佐々木慶南道知事眞野警察部長以下と共に春と云へ未だ何んとなく淡ら寒き潮風を衝いて釜山出發北行した

對露回答

（紐育二十五日發電）露國勞農政府の通牒に對する米國々務省の回答は決して露國勞農政府を承認する意味にあらずして同回答の主なる目的は果して勞農政府が國際通商の根本原則を尊重せんとするや否やを確知せんとするにありと

米露親善

（紐育二十四日發電）國務卿ヒユーズ氏は大統領ハーヂング氏と協議の後莫斯科政府よりの來電の本文を發表せり右電文中には勞農政府より米國政府に宛米露通商關係復活問題を解決するため特使を派遣せんとの提議を含めり米國新政府が露國の提議を受取りたる事は米國の露國に對する態度が過去四年間に曾て見ざる程好意的なるを示せり而して露國勞農政府組織以來米國が露國よりの通信を發表したるは之を以て嚆矢となすと云ふ

希土一勝一敗

（雅典二十四日發電）希臘軍公報によれば土耳古革命黨軍は小亞細亞のバグダット鐵道線路を越へて敗走し希臘軍は危機に瀕せる土耳軍を追擊しつゝあり

視察記者招待　赤池局長主催

赤池警務局長の主催に係る朝鮮視察團一行中の新聞記者歡迎宴は二十六日午後六時三十分市內花月に於て催さる、劈頭樓も搖がんず拍手に迎へられて局長壇上に起つや笑欲一番諸賢を迎へたる吾人の歡び眞に名狀すべき言葉を知らず、由來內地に於ける輿論の聲は半島を動かす權杆たるを失はず…帝國の內外日に多端ならんとする今日、擧げて東洋の平和を保ち國威をなして九鼎大呂の重きに至らしむべき先驅者たる諸賢の健在を祈るや切…願くは大陸の咽喉を扼する日本帝國の延命たる我朝鮮の爲めにも一層の指導を與へられん事をと述べて降壇、吳公論記者池田蛾氏代つて一場の答辭を述べ春宵いよ〳〵更けて宴ます〳〵盛に主客歡を盡して散會せるは星光雨の如く降る夜の八時頃なりし

仁取役員會

仁川米豆取引所にては二十六日役員會を開催し兼て仲買人側より申出ある現在の仲買人身元保證金二萬圓を一萬圓に輕減のことを附議せるが當日は具體的決定を見ざりし模樣なり問題は總會の決議により更に定款變更によりて決定すべきものなるが京城方面の一般株主の意嚮としては現在仲買人身元保證金は必ずしも過重ならずとの見解を持し現時米界は沈靜なるも其波瀾期に於ては一日二三百萬圓の高低を見るは珍しからざれば寧ろ身元保證金の厚からんことを希望し居れり因に同所總會は多分四月十七日頃なるべしと

清酒褒賞授與

京城仁川各酒造組合聯合第四回京畿道清酒品評會にては既報の如く廿六日午後四時より京城公會堂に於て褒賞授與式を行ひたるが出品點數六十三點出品人三十名にして先づ審査長武田技師の審查報告、褒賞授與式並藤原京畿道知事の式辭官民來賓祝辭工藤京城府尹の式辭代讀出品人總代氏の答辭等あり同五時閉會したるが引續き旭町千代本に於て出品酒の試味會を開き賑る盛會裡に十時散會したり因に入賞品名出品者名左の如し

優等賞公京城中井忠三▲萬世仁川上谷吉▲菊京城中敬吉▲天右龍山石原儀次郎▲壹勢三巳自慢京城三巳酒造株式會社▲灘正宗同波興次郎▲大錦仁川高野岡三郎▲旭正宗京城矢野柴治▲銀鶴仁川猪見寅市▲振天岡朝日釀造株式會社▲宗龍山富原藤太郎▲美島仁川山崎好謙▲ゴトウ正宗京城後藤相吉▲鯉正宗京城村上德平▲羽衣京城重松定太郎▲ヒサゴ正宗仁川篠田梅吉▲富貴正宗京城蟲山喜右衛門▲勸業正宗仁川吉岡麟太

釜山害蟲講話會

廿六日午後二時より釜山府樓上に於て府主催害蟲に關する講話會開催水原勸業模範場技師農學博士岡本半次郎氏より園藝の重要害蟲の題下に約二時間に亘り講演あり同五時講話終了後松井稅關長其他の人々發起にて鐵道ホテルにて歡迎會を開催したが出席者二十餘名午後八時散會

公會私會

▲活動館建設相談會　今回禮成兵場跡下地に京城館と稱する活動常設館建設に就き發起人會は來る二十九日午後六時より新白水にて開くべし

▲鮮銀支店披露　朝鮮商業銀行にては來る四月一日より龍山漢江通に於て支店開業すべく披露の爲め京龍主なる官民及び新聞記者等を招待し同日午後六時より新白水に於て晚餐を催ふすべし

▲朝鮮實業倶樂部例會　同會にては三十日午後五時半より京城ホテルに於て晚餐會を開き其後歡談を聽取すべしと

人事消息

▲佐々木慶南知事　二十六日夜政務總監出迎への爲め來釜せるが二十七日總監を釜山迄見送り歸任す

▲八木慶南高等警察課長　同上總監を陜川迄送り夫より管內を巡視の上歸任

▲中村彥七郎氏（鎭南浦實業家）二十七日上陸九時五十分にて北行

▲川口宏繁氏（總督府高等警察課長）同上

▲高島第十九師團長　二十七日連絡船にて內地へ（釜山特電）

▲農家諸彥ニ告グ
弊社製造米糠五千叺ニ限リ（分割賣需ニ應ズ）破格廉賣ス
御希望ノ方ハ至急御申込ヲ乞フ
但シ團體御申込ニ對シテハ相當期間延納ノ御相談ニ應ジ御便利御取計ヒ申候
京城府和泉町（義州通）
朝鮮精米株式會社
（電話三七一）

文藝倶樂部　春季增刊
男の思ひ女の怨
●戀愛慘劇　婚禮の夜　岡本綺堂
●人情落語　德利女房　圓右
●因緣奇談　怨み火事
●新作講談　血櫻草紙
●俠客の怨　男の中の男
●探偵奇談　壁間の白骨
●新作情話　お通夜日記
●滑稽　大黑の行水
箱入娘と惡黨
夢か浮世か！遊女の恨み
●仇討　力士綱ケ關
●怪奇小說　狸心中　中村兵衛
●德島奇談　十人斬
滑稽小ばなし　天ぷら控へ帳
漫畫同じ花時　こんな國もある
藝妓の盛衰
熱海日記
（當世戲作）往當鑫里行脚　森曉紅
恐ろしや男の思ひ物凄や女の怨み
面白い中にも身の毛が悚立つ！臆病の讀者には禁物々々！
定價六十錢　郵稅二錢
東京市　博文館

御召具合の柔い
最新型の既製洋服
春着用　紺セル三ツ揃一組　染色インヂゴー保證
甲　金四拾五圓也
乙　金參拾五圓也
目下春向の極めて快なスタイルにて仕立てました紺セルの三ツ揃が流行して居ります。依つて右の如き廉價にて一千着に限り御需に應ずることに致しました。品質は何卒一度御承知を願ひます。萬一御氣に召さぬ時は御返金致します。
東京淺草區元鳥越町十二番地
交換下谷六七六五　振替五四九九
瀧本裁縫工場販賣部

●蓄音器のシーズン來る！
●春季賣出御披露！
定評ある日蓄製鷲印蓄音器の特價提供
◎無喇叭　定價金六拾圓也　特價金五拾五圓也
◎有喇叭　定價　特價金四拾武圓也
右各參百台限り賣切の後は定價御引立之程奉願上候
各地特約店も弊店同樣御取扱申上候
日本蓄音器商會京城出張所
和洋樂器卸小賣店　釘本樂器部
京城本町二　電話二一八三番　振替六八四番

親しく艦員の作業をみそなはせ給ふ
熱帶地方御航海中の東宮御動靜

【二十五日午前十一時五分第三艦隊副官鳥海發二十六日午前十時四十分海軍省着副官宛】殿下には其の後熱帶地方の御航海にも拘らず御機嫌麗しく拜察奉れり去る十九日香取が新嘉坡にて石炭積込の際の如きは暑熱甚しき際親しく積取をみそなはせられ作業を御視察あらせられたるは乘組員一同感激に堪へざる所なり其際殿下には粉炭に塗れられたる儀御手づから積取夫を御撮影あらせられたり(東京電報)

新小說豫告！
妙な女
奧野他見男氏作

春が來ました。花も笑ひ、鳥も笑ふ春が來ました。我が朝鮮の天地にも自然の微笑と歡喜とが滿ちて居ます。諸君諸君！此の笑の季節に、此の歡びの季節に、本社は諸君の前に笑と、歡びと、この藝術を提供することを悅びとします。目下、東都の文壇に、輕妙なる諷刺と、諧謔とを以て、讀書界を賑がしてゐる新人奧野他見男君がその最近の努力を本紙上に發表することゝなりました。新興の機運の滿ち充ちてゐる朝鮮に、意義ある生活と努力とを續けて居る私共は新しきエナージーを得るために大に笑つて此の日本の若きマークトウエンの努力の中に歡喜を味はうぢやありませんか！

四月一日より連載

王城の春は今何所にあるやら
視察團一行慶福宮を訪れて
＝(二十六日續報)＝
び博物館前に集まり明日の日を約して旅館に急ぐ

旅程八百五十哩、疲勞の色もなき朝鮮視察團一行三百九名は、各同縣人を以つて隊伍を整へ公會堂前に歡呼を殘して

北路大漢門 通りに步みを急ぐ仰げば巍峨たる北漢山の連峰遠く冲天に聳つて南山の翠と相對時し一行の鼻先をもてなす、らんす姿勢、眼界を轉じて本社の前を右折すると徒步白衣の老鮮人三尺の煙管を口に啣へて威風凜々

大道を濶步 する狀に一同眼を奪はれ暫し唖然たるの態、軈て丹碧に彩られた李王職美術品製作所の門を潛り精巧飾るべからざる作品に感歎の聲を殘して午後二時二十分慶福宮を訪問す、先づ博物館に入て半島の往時を追懷し出でて宏壯なる樓臺を望んでは

李朝末期に 於ける懲惡の樹蔭を回顧す、春の日は麗らかに照つて慶會樓畔に立つ一行の面に淡く波紋の影を漂へる、王城の春は今何所にあるやら、立ちつくす池畔の風が寒い、午後三時二十分一同は再向はんとす

一行の市中めぐり
午後は總督府主催の夜宴へ

二十七日朝來花曇、視察團一行の市中めぐりには此上もなき好適の日和である、午前九時各旅館を發足せる一行は總督府吏員の東道を受けて永樂町商品陳列館前に集合す此より館內を一巡して半島商工業の一端を窺ひ午前十時東亞煙草會社を訪問す次で

李王職の門 を叩き勸農植物園の宏大に完備せるに香るを嗅ぎつ、更に秘苑の春を尋ね正午總督府の主催に係る園內の歡迎宴會に臨席す、集まる者四百七十餘名主客歡びを盡して午後一時頃散會し次いで總督府、京城工業專門學校、於義洞公立普通學校を順次視察す、時に午後四時五十分、一行は此より總督府の催しに係る公會堂の夜宴に向はんとす

釜山府の視察團
歡迎方確定

一府十縣より成る朝鮮視察團の歡迎方法に就ては廿六日午後三時より釜山府樓上に重なる官民打集ひ種々協議を重ねたる結果廿八日一行の到着の際は府民擧つて之を埠頭に出迎へ直に市街展望に便なる龍頭山に案內し本田府尹主として釜山一般事情の說明の任に當り立食の饗宴を山上に張り一行の旅情を慰め一方入港の軍艦鞍馬乘組員一同に對しては酒肴二樽を寄贈すべしと云ふ

全國に亘る會計檢查
近來續發する遞信者の醜狀

遞信省には此頃續出せる官金消費印紙切手盜用、詐欺橫領等あり就中岡山郵便局の紊亂最も甚しき郵便局の印紙不正賣却鶴見郵便局の詐欺背任等暴露し當局自身すら今度の事件は未曾有の出來事として遞信省部內は殆に狼狽して居るが奕次官は議會多忙の折柄にも拘らず廿六日遞信省に出動し杉經理局長彩山監察課長等を次官室に招致し長時間に亘りて今後是等不正行爲を防止する爲め事務の打合を爲し先づ差當り備涉局に高等官判任官數名を出張せしめ嚴重取調を行ふべく直に手配を爲し之と同時に愈徹底的に各局とも杉經理局長主となりて遞信局內及び全國三等局に至る迄八百の郵便局の一切會計檢査を行ふ事に決定せり(東京電報)

佐世保…鎭海間飛行また延期となる
決行は二十七日午前十時佐世保を出發か
山路要港部司令官談
鎭海にて 野崎特派員發

佐世保鎭海間の海軍飛行は廿五日鎭海訪問も朝鮮方面天候不良の關係上廿六日に延期せられた翌廿六日鎭海地方は朝來の曇りで全く晴れ風速僅に二三米を示し絶好の飛行日和なれば

鎭海要港部 では早朝より準備怠りなし先發の準備員山下野村兩大尉は知港事事務所外に着水臺を設け油の如き海上には汚點無く浮かぶ剗々佐世保航空隊よりの無線電信到り佐世保地方今朝風速十米、微雨の關係上至る飛行出發を正午に延期する旨の着電があつた此日春光長閑にて絶好の飛行日和なれば必ず

海軍飛行機 の偉容に接し得ると思ひ込んだ鎭海府民は內鮮人共に美しい春の裝に三々伍々手を携へて知港事附近の海邊に蝟集し鎭海小學校兒童は高地に昇つて南の空に偉容を待つ準備員の山下機關大尉は佐世保航空隊に再三打電して出發を促したが遂に正午過ぎ佐世保より廿六日飛行中止、廿七日は午前十時出發決行すべしとの無電があつて再び

飛行延期と 確定したので鎭海府民は又待惡氣となつてしまつた。山路要港部司令官は語る『今日も遂に延期となりました、飛行中止になりました爲め、昨秋佐世保航空隊で鎭海へ訪問飛行をやつた時は距離は僅十里內外の處だから初めての事で飛行を發表して失敗したら困ると云ふので全く發表せずに默つてやりましたが

先づ橫濱迄 は成功しましたが復航に失敗して然も其翌日が大觀式と云ので大騷ぎをしましたが全く當時は幼稚なものでしたが今日では軍港內の飛行なぞは隨分風速の大きく雨雪の際でも盛に練習をしてゐる樣を見ると隔世の感があります

飛行機より危險な自轉車
山下機關大尉談

準備委員として鎭海に先行した山下機關大尉は二十六日朝自轉車で東奔西走中自轉車から落ちて鼻から上唇へかけて擦過傷を負ひたるが大尉は語る『二十六日の天候は當地方は申し分ない佐世保地方が微雨としてもホンの沿岸地方だけと思ふので決行を

再々打電し ましたが矢張延期になつた模樣です。今日の航空機は隨分進步し雨雪ですら飛べるのですが大事をとつた關係でせう私は飛行機と共に落ちて輕い怪我をした事はありましたが今日の自轉車の怪我ほどの傷はありません我々には飛行機より自轉車の方がズッと危險ですアハ……』

二機佐世保出發

佐世保鎭海間聯絡大飛行は二十七日決行されたり北口東風あり風速四乃至五上田中尉は六號機に前原大尉同乘七時五十五分又松本中尉は荒木中尉の同乘にて三號機を離陸し市外百間町なる飛行場を滑走あざやかに離水し先づ三號機機首を水にし六號機は場の上空を一周し二百米突の高度にて二機雁行し折柄雲間を漏る、長閑なる朝暾を受け爆音高く北の方鎭海に向つて飛び去れり

山路中將の特派員招宴
本社寫眞班の記念撮影

鎭海要港部司令官山路中將は廿六日午後三時より鎭海に滯在中の大阪朝日新聞朝鮮新聞の兩社に本社特派員を司令官邸に招待し茶菓の饗應あり本城機關大佐矢持參謀石井副官出席し本社寫眞班の記念撮影あり午後五時散會せり

一慶會樓に於ける朝鮮視察團一行一

高等女學校の補習科が問題になる
『今の府尹の答辯は何れが眞實か』と戶部議員怒出す
當分とは何時の事？

組合授業料 及保育料徵收規定中改正の件の第一讀會で澤村番外二番から縷々增徵の致て問題になつて居る高等女學校の問題が學校組合會の第一日の議場を賑して齋藤京城府尹と隨分苦しかつた、第一日第一に議題に上つた

高等女學校 に生徒が止むを得ざる次第を說明して八番田中十二番橋本議員との間に二三の問答が繰り返された後戶部十五番議員議長を呼んで『現在京城では高等女學校は第二女學校の建築をさへ要求してゐる現狀である又高等女學校卒業生が內地上級學校へ進まんとするも家庭の關係上進み得ざる事情にあり補習科設置は一日も忽かにすべからざると思ふ當局との

設置時期は 何時頃なるや伺ひ度し』と質問し齋藤府尹『高等女學校令は近く改正せられんとす早晚改正令に準據すべきも當分現在のまゝになし置く考へなり』と答ゆると田中八番議員『昨年高等女學校に廿餘名の補習生ありたる事實ありと

事實を述ぶ るや理事者『之は補習科の生徒にあらず卒業生の有志と學校當事者との協議による一種の補習機關あり』と說明するや田中八番更に『そは何れなるもよし卽ち之は補習科設置の緊急なるを如實に語るものにあらずや』と

一本突き込 むや府尹『當局はその必要を認め居れりこは早晚何とか適當の法を採るべし』と述ぶるや戶部十五番躍起となつて議長を呼び『先に本員が質問せる時府尹はその意志なしと答へ今八番議員の質問には著しく相違あり何れが眞なりや』當局は補習科設置の必要を感じ居らる、ものと信ず何れ豫算案も

當分現在の まゝに』と逃ぐるや十五番更に『當分とは如何』府尹『當分は當分で字では如何』と緊急動議を出し言ひあらうから同一委員に附託し

委員附託と なることゝ逃げ遂げ愈急にし…の如く當分なり當分を說明する能はず』と逃げ込まぎして居る所へ八番田中議員議長を呼んで『何れ船の浮木を得たる面色で府尹答場に計り直に委員附託で一段落ついた

新宿の七百餘戶を燒盡す
南北十町東西五丁を瞬く間に舐め盡し損害二百五十萬圓 避難民迷ふ

廿七日朝來西北の烈風は夜に入るも吹き止まずして十七米突の暴風と化したるが此の烈風中午後八時十分新宿三丁目六十九番地俵商山崎政藏方裏の二階物置より火を發し火焰は狂風に捲き立たれ間髮を入るゝ間もあらずして約十五分間にして飛火頻々所より約半丁を隔てたる新宿遊廓の大萬樓の軒先に火着くよと見る間に火の手は愈々猛り新築間もなき新遊廓六十戶は見る見る燒盡くされ火は南東南に向つて飛び燃え擴がり風下の家屋は燎原の枯草の如くパチパチと燃え立つ物凄さ斯て三丁目六十九より新遊廓を燃え拔けて午後九時二十分頃新宿本通りに燃え擴まり市內の各消防隊も必死となつて電車大通りで食ひ止めんと努力したるも狂風火焰を向ふ側なる新宿三丁目に吹き付けて必死の防火も力及ばず悽絕の景宛然火宅地獄の如く避難民の右往左往救を求むる阿鼻叫喚の巷と化したり折く隊伍を組ひたる軍隊及び市內全消防隊の必死の防火にて午後十一時四十分に至りて漸く下火となり新宿大通一方東京方面よりは北側三丁目九番地にて喰ひ止め南側は二丁目二十九番地にて喰ひ止め東口大木戶よりは南側二丁目四十六番地にて辛くも防ぎ北側は二丁目九番地にて防ぎ止め零時三十分漸く鎭火せるが總數七百餘戶を燒盡し南北十町東西五町を全く灰燼に歸したり損害二百五十萬圓の見込なるも不明避難民は取敢ず新宿御苑を開放して收容せり風下なる新宿御苑には火の手雨の如く八坪餘の四阿一棟全燒し尙附近の樹木に燃え移りたるも消し止めたり其他何等異狀なく御苑內は避難民と家具類にて充滿され苑內者は建物全部を開放大膳寮よりは炊出を開始せり(東京電報)

鳳山園遊改造さる、

京龍の人口は年々增加する住宅は漸時拂底して高い家賃を拂はされて居る一面には適當な市民行樂の場所がない龍山鳳山遊園は大正七年

漢江橋の架 設と同時に開設し荒井懲一氏が經營して居たが昨春の財界不況以來施設をすることが出來ない許か現狀維持すら思はない苦境にて折角生れ出た遊園を廢滅させるのは惜しいものだと云ふので

龍山の有志 大和與次郞賀川直治荒井初太郞大村百藏氏等が主唱となつて荒井氏一個の力にて支持することが出來ぬならば京龍有志で後援會を設けて之を助くる計畫を樹て目下相談中である、今や京城の市民は龍山に流れ出て遠く鷺梁津をも併せて

京城府內に 編入せらる、時機も近きにあるべきは學校組合が既に京城府に編入されてゐるのでも明かである將來京城龍山が一大市街を爲すこと問題を惹起すのは市民衛生上の設備である後援會では之の見地から鳳山公園の諸般の

事業を後援 する筈で鳳山公園では園內にあるが、目下鳳山亭に來遊者の爲め、茶店を設け萬般の設備を完備する筈である、

鳳山遊園內
日本料理 西洋料理 川料理
すし 辨當仕出し
鳳山亭

愈々開催される朝鮮競馬大會
來る五月七八日に決定か

昨年來の懸案になつてゐた京城に於ける大競馬は今春京城乘馬俱樂部幹事を中心に各方面で具體的協議を進め愈々來る五月七八の兩日龍山練兵場で盛大なる朝鮮競馬大會を開催に決定の見込にて廿七日午後一時卅分より關係委員全部長谷川町銀行集會所にて打合會を開きたり

道路改修着工
大連旅順間四月一日より

大連旅順間の道路改修は愈四月一日より起工に着手することに決定したるも關東廳にては敎切道の爲め事業費全部として金を仰ぐよし竣工は約三箇年の豫定工事費は三百萬圓なりといふ(大連特電)

人蔘エキス大景品附
特別大賣出し當籤者發表

我社は新春一月より二月末日の間に於て大景品附特賣を開始したるに一般の熱誠なる御後援は追日白熱化して豫期以上の好結果を收め大盛況裡に締切る事を得たる光榮を感謝するものなり是偏に江湖各位の御同情の賜なりと雖も亦一面我社が創立の意たる品質本位に主力を傾注して餘念なく而も競爭場裡に超然として原料を精撰し獨創的製法に依り優良人蔘エキスを社會に提供する誠意を認められし結果に外ならずして吾人は抱負の端に光明を得たるものとして其責任の重且つ大を感ずるものなり

此の意味に於て我社は一層品質の研究を怠らざると共に社業の敏活と正確を期し最も多望にして洋々たる前途の羅針として顧客諸彥に見ゆるの決心なり

冀は倍舊の御愛顧を垂れ賜りて我社の社會奉仕的事業に御後援あらん事を

因に豫ねて豫告の通り大正十年三月二十日京城商業會議所に於て警察官新聞記者立會の下に行ひたる抽籤の結果左の如し

壹等 金側時計鎖金附(男持) 壹個宛 二名
第五九四號 山口縣美彌郡別府村 西福寺
第六六三號 滋賀縣野州郡守山町 山中當

貳等 金側時計金鎖附(女持) 壹個宛 三名
第四一六號 新潟縣佐渡郡羽茂村 千光寺
第一九八七號 慶尙北道迎日郡清河 小田信治
第一七六九號 愛知縣幡豆郡橫須賀村 川上增太郎

參等 本場大嶋絣 壹疋宛 五名
第一三三〇號 山形縣東村山郡大郷村 松本ヒデ
第二九七二號 青森縣東津輕郡野內村 山本三吉
第二七五號 橫濱市青木町 宗田興寺
第一八〇四號 南滿洲公主嶺菊池町 神田勝玄
第一六〇七號 島根縣那賀郡周布村 荒木安吉

四等 米澤織 壹反宛 廿五名
[illegible]
福岡縣嘉穗郡大隈町 青森縣三戶郡 秋田縣由利郡上村 福井縣丹生郡熊川村 福岡縣遠賀郡 [illegible]
佐 長 松 清 松 時 蔭 河 岡 岡 百 梅 永 鈴 常 葉 三 竹 城 佐 瑞 小 小 荒 桐 [illegible]

五等 百名 [illegible]

以下六等五百名に上製人蔘エキス拾瓦入壹個宛七等五千名に上等人蔘湯壹本宛其の他等外にも相當の景品を進呈す

合資會社 朝鮮人蔘製劑所
社長 久松彦四郎
京城府南大門通四丁目
電話三〇一〇番
振替四四九四番

本社募集北支義捐金の處分
小幡駐支公使より謝狀來る

本社及び毎日申報社に於て募集したる北支那饑饉救濟義捐金は合計六千百四十五圓八十錢に達し去一月卅日を以て北京駐箚帝國公使小幡酉吉氏宛送附し同時に其處分を依賴したるに三月四日附小幡公使より本社へ左の通り義捐金を處分したる旨及び在鮮寄附者の同情に對し謝意を表する旨の書狀到著したり

> 拜啓 [illegible]
>
> 大正十年三月四日
> 在支那特命全權公使　小幡酉吉　印
> 京城日報社毎日申報社社長宛

電話料金の値上
戰後物價勞銀騰貴の爲め
山本遞信局管理課長談

今回電話規則に改正を加へ四月一日より電話料金に幾分の値上を爲すことゝなれるが該値上の理由とする所は近年電話事業經營は戰後物價勞銀の騰貴に由り打撃を蒙ること甚だしく之に投ずる諸經費は戰前の夫と比較すべきものあらず最近財界の動搖に伴ひ多少物價の低落を見たるものなきにあらざれども戰時の騰貴率最も高かりし機械器具類其他材料品に至りては今尚依然として高價を維持し又人員經費の如きも一般の勞銀低落を見ざる今日に於て未だ低減すべきものあらず一面[illegible]の改善に關しては年々電話加入者の增加と共に設備の擴張又は改良に要する經費頗る多端なるあり然るに現在の電話使用料は舊時制定せしものに昨年一回僅少の値上を爲したるに止まり未だ之等の事情に副はざる極めて低廉の額にして之を關東關西又は臺灣の料金と比較するも最も低廉にして永く斯る料金率に據ることは財政上許さざる所なるが故に經費膨脹の一部を補ひ併せて今後の電話改善の資を得るの一端として些少の增率を行ひたる次第なり尚ほ京城及び釜山は料金率の階級に於て現在乙地なるが京城は共電式の最新設備を爲し加入者三千六百を有する大局にして之を加入者千二百磁石式交換機を設置する釜山と同一率に置くことは權衡を失するを以て今回甲地に編入せり又平壤は最近複式交換機を設置し釜山と同様の交換設備に改良したるを以て同時に乙地に改めたり此結果京城、平壤二局に電話使用料月額一圓其他の各局は總て一圓の値上げとなりたるなり右の外電話架設料中指定地・丁地及び戊地の料金を十圓又は三十圓增額せり物價勞銀の騰貴せる現時に在りては電話架設の工事費も亦著しく增加し現行架設料にては其實費を償ふに足らざるを以て已むなく値上したるものです

間島陳情委員
成功して歸來

間島陳情委員李熙惠氏一行は東上後陸軍省、參謀本部、外務省、內務省、總督府出張所、拓殖局等に對し間島地に[illegible]方面に於ける[illegible]陳情し撤兵延期並に金融機關設置等に就き運動中なりしが兩三日前入城某所に滯在せり一行の歸來談に曰く今回東上の用務は間島地方在留三十萬同胞を代表し實狀を陳べて其の救濟を請願するにありしが之れを約言すれば『齋藤總督の文治政策を我が間島にも徹底せられたし』と云ふに在り今回提出せる陳情書の內容は既に貴紙にて發表された通りなるが各省當局者と交渉したる結果相當なる成績を納むるを得たるは甚だ同慶に堪へざる所なり就中課稅事項中關稅免除（間島より朝鮮に移出する穀類に對する分）に關しては大藏省より承諾を得るに至らざりしも

研究調査 の結果決定すべしとの言質を得たり又細民の爲めの救濟金融機關設置は約十萬圓の資本補助を受くべく決定したれば間島朝鮮人會附屬金融組合を新設すべく且學校新設及醫療通信機關等の擴張に對し三十萬圓の

融通を受 くることに決定せり以上の外無形的に幾多の有益なる土產物を得たるは感謝に堪へざる所なり

清津閑話

（清津）過般尋常高等小學校の學藝會の日清津座で兒童劇が催された▲一部の父兄達は大喜び、或は酒肴等を持參に及んで見物と洒落込んだ連中もあつた、恰も芝居を見るといふ格で▲ところが一方では兒童の神聖を無視して詰らぬことを敎へて呉れるものだなどと慣慨する向きもあつたとのこと▲でも當日は大入滿員の盛況であつた相な▲新に北星町へ設けられた遊廓は鼠ヶ丘と呼ぶこと・した紋章はホの字を四ツ組合せて盛を象どることゝなつた、そして此の名稱は豫て懸賞で募集した結果、同地新岩洞山田坦氏の考案を採用したもの、紋章は都樓の藝妓花奴が案出して當選したのも面白い▲何れ近いうちに遊廓の入口で設へられる鐵筋コンクリートの大門柱に刻み込まれる筈

滑屋の籠
暇汀生

余の休暇旅行（一）
瀬戸內海へ

余は常に瀬戸內海の風光に憧がれて居る。東は大阪灣より紀淡海峽を南にし、西は豐豫海峽を南に望んで、關門海峽に至るまで、東西凡そ百二十里、南北一里半より十五里に及べる一帶の內海は、世界海上の樂園と謂はれ、波の靜かなること鏡の如く、大小無數の島嶼、其の間に點綴して、宛ら一幅の活畫圖である。想ふに此の內海は、地質の構造上、中國及四國の兩山脈間の陷落地帶に當り、今海面に棋布する島嶼は、其陷落部の間に殘つた地壘であるのであらう。余は是れまで幾たびも此の多島海を渡つたが、其の風景が如何にも好い。それに此の內海に聯れる歷史上の事實も、頗に詩的であつて、是れ亦優美な繪巻物を見るやうな心地がする。神武天皇東遷の史蹟を始め、鵯越の源九郎義經、須磨浦の無官大夫敦盛、佐々木盛綱が藤戶渡の先陣、那須與一が屋島の扇の的、壇の浦の海戰に平家の滅亡、嚴島の夜襲に毛利氏の勃興など、それからそれと、此の國內に於ける成敗興亡の跡が恰もローマンチックな物語を讀むやうな興味を唆つて、變化極まりない航路の風景と共に、頻りに余の來遊を促して已まない。そこで余は來る十八日の朝、京城を發して、復瀬戶內海の巡遊を試みる。歸途には大分に九州沖繩聯合共進會を見て別府溫泉にも二三日浴する豫定である。京城に歸ッて來るのは、多分神武天皇祭の頃であらうか。出發に臨みて、讀者諸君の御健康を祈る。

正誤　『歷史時代の日本』第六回のうち、五千五百餘人とあるは三千餘人の誤植

十圓もした
新機 高貴織
タツタ三圓五十錢

東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋谷商店にて賣出中の新機高貴織は柄風最も新進奇拔地質又強固也染色も保險の上等織物にて一見本品貨織の十七八圓の物に負けぬ逸品也的印叉替金目的の處分品なれば極度の廉値にて甲號タツタ四圓五十錢乙號タツタ三圓五十錢にて投げ賣す由反數に限りあり賣切れぬ內今直に男女別年齡を記しハガキにて申込ば柄風親切に見斗い保證して引替にて送る由

農產 林產 種苗
肥料各種
庭園樹
農蠶具各種
京城南大門通五丁目
朝鮮農林商會
電話一四六〇番

帝大医科薬局模範御採用酒
サハノツル
無比純良
橋津灘石崎株式會社醸造

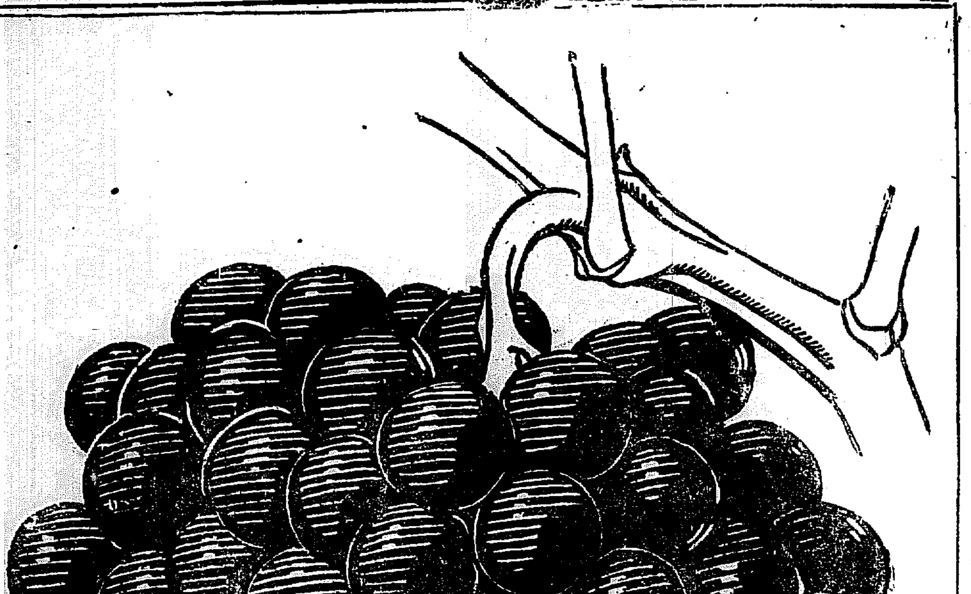
整腸消化劑
ビオフェルミン
BIOFERMIN

本劑が整腸消化劑として今日の聲價を博せる所以は、本劑中の乳酸菌が有力なる腸內殺菌作用を營爲する以外、本劑獨特の糖化菌が腸內に於て澱粉消化を行ふの結果、澱粉消化不良が腸疾患の原因を占むること多き本邦人に對し特に其効力顯著なるに因る。說明書郵呈……

適應症　腸機能減退せるもの、消化不良、急性及慢性腸疾患、緩便、常習便秘、慢性腎臟炎、糖尿病等

（容器）散末三十瓦入　百五十瓦入
錠劑五十錠入　百五十錠入

製造元　神戸市二番町二ノ一　株式會社神戸衛生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店
(115)



七博士推奨の
美味滋養葡萄酒
赤玉ポートワイン

赤玉葡萄酒は　健胃　補血　興奮　強壯の効最も顯著にして　一般治療上缺くべからざる滋養料として今や各藥局に採用せられ益々その偉効を醫界に認識されつゝあり、加ふるにその特別醸造法に於て　自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て　婦人小兒の口にも適し　老衰を防ぎ精力を增進する効に至ては　蓋し決して他の追從を許さず

朝夕の一杯　百藥に優る

類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

(1+4+5)×100=1000

一滴!!
四五匂ひ
金鶴香水
快感百倍價千金

赤函　佛蘭西土產　金鶴香水　新發賣

金鶴香水日本輸入元　花王石鹸關西代理店　大阪　合資 大崎組
花王石鹸製造元　金鶴香水關東代理店　東京　長瀬商會

ビクターランプ

VICTOR LAMP.

電球需用家諸君に檄す

我邦に消費せらるゝ電球の數一年間無慮五千萬個其數少しとなさずシカモ尚益々增加の勢に在りとす而して之が供給權は外國人の經營に係る某會社の殆んど獨占する所にして之が爲に我邦の電球製造業の發達を著しく阻害せらるゝのみならず之に依て得たる多大の利益は各種の名目の下に皆海外に持ち去らるゝなり志ある人士の座視傍觀し得る處ならんや需用家諸君の中には一部此點に覺醒せらるゝの士あるを認め得るも其大部分は不用意にも何等是等の點を識別顧慮せられず社長の邦人名なると社名の邦名を冠せるとに滿足して日常使用せらる電球が我邦にて自給自足せりと誤解し居らるゝなきやを想ふて座ろに長歎大息を禁ずる不能者なり

或る一部の人士は曰へらく、邦製の品皆粗惡用ゆるに耐へず不得已なりと然り中には粗惡なる者もありしならん左れど今日に於ては斯業も亦日進月步して略完成の域に達し何等外製品と異る所あらず假りに百步を讓りて多少の欠點はあり得るとするも需用家諸君にして眞に電球の自給自足を計り我邦に於ける斯業を愛撫育成する眞心だに之れ有りせば凡て需用を邦製品にて充たし得べく多少の不便を忍びても斷じて外製品を用ゐるずして事足るべきのみならず疾く此誠意を聊かにても持ち給ひしならば我邦の電球製造業は遙かの以前に完全なる發達を遂げ得たりしならんに今尚外製品と比較して優劣を云々せらるゝが如きは畢竟需用家諸君に我等電球製造業を愛撫育成せらるゝの誠意に乏しく國產擁護の眞諦に到達し給はざりし罪なりと斷ずるも敢て過言にあらざるべしと信ず

斯く云はばとて誤解せらるゝ勿れ需用家諸君が外製品を用ゐらるゝとも良品の美名の下に邦製品の倍額に近き貴き代價を拂はしめらるゝとも开は元より諸君の勝手たるべし去ど我邦電球の供給權を外人に委して平然たるあらば國家一朝事あるの時諸君は我邦を暗黑界に置かんとするか是れ我社の默せんと欲して默する不能所にして切に諸君の三省を請はんと欲する所なり諸君は宜しく眼前の小利を捨て、相共に國家百年の大計を樹る事を念とせられん事至囑に耐へず

我社は業を創めて正に三年敢て歲月を重ねたりとは云はず去れど電球を製作して外製品を凌駕せんとして具さに研究を重ねアラユル辛酸を嘗めたり我社は上記せる事情に鑑み深く顧慮する所ありて起てり而して**ビクターランプ**は我社が產める斯界の麒麟兒なり確かに外製品と競爭して勝利を得るの信念を有す**ビクターランプ**は今や內地は勿論海外各地に於ても盛に愛用せらるの幸運に際會せり去れど我社は斯かる小成に滿足する者にあらず益々進んで瞬時だも研究の手を緩めず而かも需用家諸君の愛用刻々に加はるあらば是に自給自足は始めて實現せられ我社の素志正に達成せらるべきなり而して之が實現を今日にすると明日にするとは諸君と我社との覺悟如何にありと可謂なり

重ねて云ふ我邦人は邦製品を愛用するの義務を有せらる切に麒麟兒**ビクターランプ**の愛用を禱る

神戸電球株式會社

營業所 大阪市東區北久太郎町四丁目 電話長船場二〇七九番

工場 大阪市外今宮町 電話南六〇五六番

京城出張所 京城明治町二丁目 主任 平秀次郎

京城特約店 京城明治町二丁目 (電話一三四四番) 川北電氣企業社製品販賣事務所

平壤代理店 平壤府櫻町二丁目 (電話長六一九番) 東洋電氣商事合資會社

釜山特約店 釜山琴平町 (電話長九三九番) 弘中商會

▲參考記事▼

電球需給狀況

電球の需要は最近著しく增加し來れり其數は電燈取付數に比例するものにて今大正八年調遞信省統計表を參照せば

元年 [illegible] 二年 [illegible] 三年 [illegible] 四年 [illegible] 五年 [illegible] 六年 [illegible]

卽ち六年間に約二倍半の增加を示す、而して其平均增加率を以て大正九年度の取付數を推測せば少くとも一千五百萬燈に上り其電球數は從來一燈二個宛なりしが最近品質の向上より一個半に減ぜしも全國の需要總數實に二千三百萬個以上に達す更に輸出統計表を見るに

元年 [illegible] 二年 [illegible] 三年 [illegible] 四年 [illegible] 五年 [illegible] 六年 [illegible]

卽ち其增額實に二百六十八萬六千九百三圓、個數に於て約八百萬個以上に相當す此增加率を以て大正九年度を豫想せば優に一千四百萬個以上に上る、今內外需要高を合算せば三千七百二十四萬一千餘個にして一日十一萬餘個の需要を見る次第なり此十萬餘個の供給は八九分通り東京電氣卽ちゼネラル會社の製造に係るものにて其一二分卽ち二萬內外の電球は他の四十有餘の諸種經營者の製作に依る而て國產電球製造を標榜して設立されたる大日本電球、帝國電球、日本電球、大阪電球、關西電球及大正電球の諸株式會社は悉く東京電氣卽ちジーイーに合併され殆ど獨占事業に歸したるは需要家の最も苦痛とする處なり、而も一時世間に喧傳せる『タングステン』線條特許問題は日本に於ての裁判は其所謂ジーイー特許權利は其効力を認め能はざる物なりといふ(大阪朝日新聞大正九年七月廿七日記事轉載)

東京電氣株式會社

資本金 一千萬圓
社長 新莊吉生
副社長 ジエー、アール、ギアリー
取締役 イー、ダブリユー、ライス
同 エル、エー、バグナル
同 立川勇次郎
同 山口喜三郎
同 ゼー、ラード、スウオープ
監査役 岩垂邦彦
同 川崎芳之助
同 渡邊修
同 シー、イー、ランドル
主要株主 六六、三三〇 ゼネラル電氣商會
三〇、九五〇 ゼー、アール、ギアリー
三〇、一四七 新莊吉生
二〇、六九九 エル、エー、バグナル

大阪電球株式會社

資本金 二百萬圓
社長 渡邊修
取締役 木村駒吉
同 ゼー、アール、ギアリー
同 立川勇次郎
同 新莊吉生
同 シー、イー、ランドル
支配人 內野村行彌
監査役 星野諸則
同 土居剛吉郎
同 大井卜新
主要株主 一〇、八七〇 新莊吉生
五〇四〇 木村駒吉
四〇四〇 大井卜新
四〇四〇 エー、エル、バグナル
四〇〇〇 エル、チエー、グリユセー

神戸電球株式會社

資本金 六十萬圓
社長 小笠原大成
常務取締役 小笠原成次郎
取締役兼專務取締役 吉岡綱治郎
同 中筋康二郎
同 中南定太郎
同 魚住福松
支配人 望月開次郎
監査役 長谷川吉郎
同 金子晋次郎
同 竹內彥太郎
同 柳生彥純

鮮人人夫で 出刃庖丁を 揮つて殺人

熊本縣下金城郡壓正町に乘込たる穀倉剛大塚興業會社の人夫鮮人洪成七(三)は二十三日木屋掛の事から近隣の緒方常喜と口論の末殴り合となり其場は双方立別れたるが同夜十一時洪は出刃庖丁を携へ緒方方を襲ひたるに緒方は家族を裏口より逃走せしめ自分は物陰に身を隠したるに折柄緒方方を訪問したる松本玉喜(三)を洪は緒方の味方と早合點して頸部を突き刺て即死せしめたり此騒ぎに驅け付けたる前田宇治平(四)同一治(五)阪田清治(三)中村末吉(三)の四人に重傷を負はせ前田は遂に死亡せり加害者は其儘逃走して行衛を晦ませるが同人は不逞鮮人の一味なるが如し(熊本特電)

原因不明の 出火頻々

昨今龍山市內には原因不明の失火多く二十四日午後二時頃元町二ノ七八昆井八十吉方に失火全燒せるが原因明かならざるも多分放火に疑惑しありたりといへば之より放火したるものならん又二十五日午前一時頃漢江通一三の三國商會入入の倉庫より發火し損害二千圓に達せる由なるが發火の原因不明なりと

火の用心

廿四日午後二時三十分頃府內峴底洞九三飲食店金聖萬方から發火大事に至らずして鎭火原因は温突の煙突から飛火損害僅少の見込み▲同日午後十一時五十分頃市內西大門町齋藤金永順方から發火同家屋根裏一部を燒いて鎭火原因は焚き火の不始末から損害二百圓の見込であると

惡俥夫取締 龍山署管內

二十五日夜龍山署にては管內人力車取締を勵行し警官數名は私服にて普通乘客を裝ひ乘車の後賃金を支拂はんとして何れも倍額位の不當賃金の請求車夫を續々したるが太陽組、彌生町の旗野組七、其他一二の人力車帳場主等を二十六日同署に呼出し嚴重說諭せり

離婚の控訴 第一審敗訴

鍾路五の一四六朴阿只(?)は本夫なる瑞西洞一〇一李永根(?)を相手取り離婚訴訟を起したが第一審では林阿只の敗訴となつたので不服を唱へて控訴した阿只は明治三十八年四月李永根に嫁したが大正八年五月清進洞李□丸と姦通したと云ふので本夫から告訴懲役六ケ月に處せられて西大門監獄に服役中李は離婚するからとて監獄に林阿只を訪問し拇印を取つた事さへあるが出獄して見れば尙同棲を迫るのであつた然し阿只は承知せず李に侮辱され其上虐待したと云ふ理由で離婚訴訟を提起したが第一審では其請求を棄却し費用は原告林阿只の負擔を言ひ渡され青くなつた阿只は更に控訴した次第であると

舊惡を自首 病氣に困り本町警察へ

二十四日午前二時頃鍾路署に出頭し私は此んな罪を犯しましたからと自首して來た者は忠南青陽郡青陽面邑內里當時住所不定方米植(三)で自首の原因は大正九年九月十三日永山郡々廳に雇はれて居たが中同地コレラ豫防衛生部の保管金四百六十圓を窃取群山方面から京城へ流れ込み市內所々を徘徊中近日病氣に罹り剩さへ金は無く食ふ事さへも出來ずして遂に前非を悔ひ警察に止め置かれたいと自首したと云ふ

互に告訴

龍山榮町八郵便配達夫篠原善吉は二十三日午後十二時頃元町二丁目六十六方藥屋原某一味の爲め袋叩きにされ顏面及び右上膊に長一寸三分深骨に達する裂傷を負せられたので龍山警察署に告訴したるが一方被告訴人福原某配下の尹鳳植は前記告訴人篠原善吉は右同日同時刻に於て鳳植方の門戶を無斷に亂打し叩き起すより其の不正行爲を詰責したるに善吉は無法にも鳳植を亂打し頭部に重傷を負せ着衣を引き裂きたりとて同じく龍山署に告訴したるが相互に告訴の仕合へせる厄介者なりと

列車へ投石

二十五日午前七時四十五分第二百二列車が仁川起點一哩五十鎖附近進行中何者か左側より列車を目蒐けて投石せる爲めテュブル八號車窓硝子一枚を破損せり又同日第二列車が天安驛發ポイント附近を運轉中左側より投石せる者あり八百八十四號車窓硝子一枚を破損せしが何れも乘客に異狀なかりしと目下犯人嚴探中なるが多分鮮童の惡戯ならんかと

飛降りて怪我

二十四日午後六時二十分頃東大門發麻浦行電車一二九號が鍾路二丁目の樂園洞入口附近を進行中樂園洞二八四電氣會社の人夫鄭奉石(?)は常に電車を飛降りて飛び乘りして居たが同日も例の如く同車から飛び降りたが忽ち顚倒頭部を打つて人事不省に陷つたので鍾路病院に伴れ込み手當を受けて漸く蘇生した

材木を呑む

竹添町三の二八金正喜(三〇)蓬萊町四の一〇七禹車俺花春(?)は大正六年七月から本年三月四日迄共謀の上古市町堀內商會外九ケ所の木材倉庫に侵入二千六百二十九圓の木材を窃取消費したが犯罪發覺本町署に檢擧されたが二十五日檢事局に送らる

一萬本の植櫻樹

安山神社は步兵第七十八聯隊の建設に係るもので龍山軍隊村の一大公園を形勢してる神社の位地は偕行社の後方に所在する約四十メートルの高地に祀られ境內は頗る眺望絶佳で東方に南山京部の伏見稻荷を覗望する背景を控へ恰も天を呈し西方遙かに飄然として空に聳ゆる冠岳山を眺め南方に漢江の水流を望み大舟小舟の泛べる光景は宛然たる陸前の松島の景である、北方には遠く汝矣島の沙原を隔て鷺梁津、永登浦を見透し漢江の鐵橋、龍山停車場より市街一圓を一眸し善隣商業學校孝昌園を俯瞰してゐる光景は東西南北を通じて恰もパノラマを眺瞰する觀がある、此の絶佳の地に一層美觀を添ゆる爲め總督府から一萬本の八重櫻を寄贈したので目下植付準備中であるが京城近郊の一大景勝地である。

京城工專卒業生

▲染織科△朴昌培△都合新△赤澤伊平▲應用化學科△原口規矩男△林部浩△趙鐘萬△増田英一△二院平藏△三谷理三▲窯業科△趙漢宗△岡本保△齋俊一郎▲土木科△田中敏雄△孫洪吉△矢野武卿△山口英雄△岡漢植▲建築科△稻荷直吉△羽鳥勝之▲鑛山科△今泉保夫△陳萬根△劉復烈△金大羽△永橋九二生▲木工科△伊藤覺次△西澤克巳△朴龍石△大枝義正△棚橋清一郎△永井次郎△野村孝志△坂本隆▲金工科△西川滿明△村方保次△山下正男△松本明△福富十藏△背木政孫△安達安次郎▲織物科△趙基南△安衛善▲化學與品科△朱熙遠△小西嘉次郎▲陶器科△高橋愼一△中村恭△崔勝孫

ソノ日 ソノ日

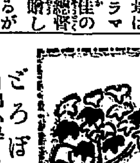
古城梅溪氏の失言問題(?)を筆頭に何やかと飛んだ副產物を生んだ京城協議會も愈二十四日午後四時で先づ芽出度千秋樂となつた▲さて開期中六日間の議員の出席はと見ると志岐信太郎方寺炳の兩氏が旅行中缺席▲旅行中と言ふ肩書はあるが議員本來の職責から言へば旅行中でも歸つて來て出席するのが本來だ▲と言ふ正直な人があるかと思ふと中にはさう〳〵几帳面には世の中は參り申さぬと言ふ中年者がある▲それと反對に開期中一日も遲刻も缺席もない人に安藤部氏、金圭源、田中半四郎、金錫泰、三上豐、大垣丈夫、肥塚正太の七氏がある▲春秋の筆法を假りて曰へば何と申すが未だ『何と』かは地に墜ちす』と申して心強い氣がするわ』と一老議員の述懷話。

京城高女卒業者

△淺見タカ△足立綾子△足立琴子△青木都代△鮎貝三重△荒川綾子△生田みさを△井口一葵△石禾八技子△磯部照子△市岡エイ△伊藤文子△伊藤さし△伊藤登美子△伊東節子△伊藤みよし△稻垣千代枝△岩入江和歌△岩佐道△岩田清子△大元勝子△內海きよ△江原幸子△大芳枝△大佳花子△太田清美子△大太田ツヤ△落合サト△岡崎靜子△小田静枝△金江はる△笠野ミニ△菊池菊代△紀古秋子△北澤正子△木村ヤイ△清谷田鶴子△楠日禮△久芳ユキ△栗永さき子△小古賀スミエ△小松タカ△小淵ツル△税所金枝△税田キミ△坂井義惠子△酒井つる△貞島トミ△定岡俊子△佐藤房枝△佐野勝△澤千勢深△芝田兎喜子△重弘子△重久みつゑ代△釋尾邦枝△島村澄江△下村美子△曾我田鶴△大慣法カツ子△高田ふさゑ△鈴木角子△住友花高見ツヤ△高野つる子△高橋都竹村美津我△田北トヨ△竹迫久子△ム田中チヨ△田代靜子△立石美津ツ子△田原スミ△田中テル子△田中ミ俊△外島蝶△十時勝△田淵多年△田村西賀得榮△鶴谷正△土井杉野擴光子△中溝富美△中津敏子△中西田ハルエ△新英基子△中村孝子△名美△丹羽多嘉子△西部まさゑ△西川三季代△代△野村澄子△野崎繁子△西村喜シヅ子△蓑輪孝代子△野澤一多江輝子△原田つる△萩野アキ△波肥後ミヨ△日田秋子△樋口靜江△平野ふみ△臨井綾子△日高綾代△△藤井ヤツエ△藤本愛子△福島富士野江△堀田勝子△本田ヒデ△北條君マツノ△本間トシチ△前川キミコ△本名▲増田千賀△松井ハツノ△松尾タカ△松尾ハル△松尾美や子△松岡節△松田貞子△松本深雪△三浦きみい△三島千代子△南ヤスエ△三宅千代△村阿滿子△村上トシ△村上ヒサ△森フミ△森袖高枝△門田マツ△八木ふさ子△保田篤子△山岸せい子△山口トモエ△山口秀△山ロマツヨ△山下八重子△山野なを△山本愛子△湯淺道子△吉田梅子

ごろぼう猫

日出小學 第四學年二組 佐藤義信



『ニャーゴ〳〵』といへの中で猫の啼聲が聞ゆるので、のぞいて見ると親猫と子猫がゐる、親猫こちらをにらんだ。黑と白とのぶちで時々內の臺所へ來て魚の骨なごを取つて行く猫だ。しばらく此方をにらんで居たがこそ〳〵とにげて行つた。子猫は『ニャーゴ〳〵』と鳴きながらそろり〳〵と、親猫の行つた方へ行つた。少しかくれてゐると親猫がちよつと藏のかげから頭を出してゐたが安心したやうに出て來た。子猫もあとからついて來ギロ〳〵光つた目で見てゐたがぐたりとわらの上に横になつた。子猫もおぼつかない足つきでピョンとわらの上へ上つた。そしてあちらへ行つたりこちらへ行つたりしてゐたが『がたん』とけたて背をさせると、子猫は藏のかげへかくれた。『シーッ』とりづてポーント石を投げると親猫もにげた。僕は親猫はきらいだが子猫はすきだ。

根本的 活力素 強壯劑

本品は坪井工學博士の新發見劑にして人間老衰疾病の原因たる細胞中のプラスマを補給し有害菌を殺す白血球を增加し其働を旺盛ならしむるが爲之を服用すれば傳染性諸病に對し抵抗力を强め健康を增進し老衰を豫防して永く肉體美を發揮せしむ

三〇瓦(約一月分)壹圓八拾錢 內地送料拾貳錢
二二五瓦拾貳圓 內地送料廿七錢
四五〇瓦貳拾參圓 內地送料卅六錢
東京京橋五郎兵衛町五 發賣元 活力商會 電話京橋一五九 振替東京三三〇八六
其他有名藥店にあり

織元直賣の模範 一反の代價で二反買へる

本邦唯一の絹織物大產地桐生の直接元から殆ご製造原價を以て提供する事故數段の手を經ないで買ふ店から一反求める代價で織元では二反買へる…然も內容の優秀なるは斯工業の新しき誇り

●市價の半値●

○春衣新柄出來 特製絹大島耕紬十五反 珍柄一反七圓五十錢 向 桐生本糸織縞一反九圓 男女向 新柄一反十八圓 東都大流行小紋二反 婦人向大珍柄一反十二圓 特製七圓中巾御召 一筋方共紬地 八大巾 模様の袷 京柳羽二重 三圓八十錢 ○刺繍模様と紋り 若何れの御婦人にも有り 各地よりの御用命は男女別年齢を記し御注文あれば珍柄選定の上代金引換にて御送付(但荷作不向の節は取替)又は返金に應す

群馬縣桐生市 群馬絹物商會營業部 振替東京三〇五二七

金側腕時計特賣

本品は純瑞西製新着の代用金側にて本金側と同色の光澤を有し機械は要所に多數の寶石を嵌め正確堅牢無比なるが故に十年の保險を附し時間を保證す 形殊型には夜光入ラヂウム入故暗にても時間を見得る 今回特に多數の着荷を以て左の特價にて販賣す

特價 拾參圓 優等品同價 十五圓 種銀側腕時計 もありニッケル側十圓

▲一個毎に腕皮又は返送料不要 前金引換は一割増 代用券大阪市松屋町 振替大阪二ッ井戶一丁目北 病院前

日野時計舖

最新刊

芥川龍之介 夜來の花 定價貳圓七拾五錢
秋田雨雀 童話 東の子供へ 定價貳圓拾錢
堀江歸一 經濟原論 定價貳圓七拾五錢
山宮允 現代英詩選集 定價貳圓七拾五錢
木下杢太郎 地下一尺集 定價貳圓七拾五錢

京橋區本町一 大阪屋號

調劑確審有効保證 大學病院撰絶方劑 カゼピリン KAZEPIRIN (風)(熱) 樂天堂製藥株式會社

ホーカー液

あらッ!と 吾ながら見まがふばかり美しくなる 白味劑ホーカー液

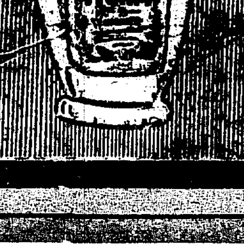
化粧品界唯一の權威! 日本美容界の誇り!

●數へ擧ぐれば化粧品の數は多い、併し眞實に美の賦與者として優れた效果のある物は幾何あるでせうか吾がホーカー液の如く品質優秀世界的に名聲を有するものがあるであらうか。

●現代の紳士淑女は聰明なり、悉くホーカー液の御愛用者ならざるはなし、とは大英帝國のそれと好一對をなす本舖は不斷の向上を怠らず常に品質の改良に腐心し時世に順應して永遠の生命を保たしむ。

●一度用ふればよく肌アレを防止し、二度用ふれば日ヤケの害を免かる、三度用ふるに及んで肌の根本を美化して艶麗無比なるに吾ながら喫驚せらるゝならむ。

絶對保證の效果―
□日ヤケ肌アレの害を防ぎ淡紅色白くなる
□白粉下トキ水によく艶麗なる芳香を有す
□紳士の髯ソリ後剃刀負を防ぐこと妙
□お子供衆の肌を丈夫にし可愛さを增す



全國到る所―の化粧品店小間物店雜貨店藥店等にあり若し萬一品切の節は振替又は三錢切手代用直接本舖へ御注文あれ
定價 大一圓十五錢 中五十八錢 小廿八錢 送料內地六錢
ホーカー化粧品本舖 東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店

北鮮支局開設記念號 其一

元山繁昌記

北鮮支局 一記者

◆儲からぬ〳〵と商人も花柳界も悲鳴を揚げ首の元山と云つたら定めて醫者に見放された病人の様に聞ゆるだらうが實際の元山は健康體以上に潔い血液が循環してゐる、地の底に活氣が漲つてゐる、何より證據、市中を歩いて見ると空家がない、借手が多いので家主は家賃を引上げるが一向手應へが無い、驛末へ行くと新家屋がドシ〳〵建つて行くが壁が乾上がらぬ間にモウ借手が極まつて了ふといふ風、是れで不景氣とは云はれまい、◆何んと云つても北鮮の檜舞臺、北鮮行きの旅客は悉くこの關門を通過するので一昨年來旅館は雨後の筍の様に殖ゑて今では大小取混ぜて十八軒、何の旅館もそれ相應に繁昌してゐる一時八釜しい問題となつた遊廓も今では市街を距る數町轉遊街道の一角に立派な樓廓を構へ、可成り客足を惹いてゐる、汽車から、船から、汽車へと日夜旅客が絶へぬだけにこの方面は不景氣の影響は全く無いらしい、市街から遊廓へ行く道には何時か新しい家屋が軒を並べ『一杯』なぞと氣の利いた店も出來た ◆是から夏場になつて鯛の季節に入ると京城方面から來遊者がある、盛夏は名物の海水浴で旅館は避暑客で雜沓を極めるが今年は家屋が拂底なので一層ゴタ付く事だらう何と云つても海水の奇麗な事と風景の明媚な點は朝鮮第一と呼ばれてゐるだけに夏の生活は確かに千金の價値がある、朝鮮獅子の稱ある松濤里の散策、金比羅山から元山灣の眺め、鮮魚の味其他一度元山へ足を踏み入れると忘れる事の出來ぬ物が澤山ある

元山の名所
遊覽地と古蹟

元山神社 市街の背後、長德山腹にあり、大神宮を祀祭し境内松樹蓊鬱として湖山翠際に眺はれ、元山灣の風光眼界に限りなし、毎年五月二十三日の開港記念日を以て盛大なる祭典を行ふ、

松汀里 元山を距る西北十餘町海側白砂青松相連なり長汀曲浦波靜かにして母國須磨の浦の風光に髣髴たり、此地松林中に一河口あり之を陽口渡と稱し日淸戰役の際敵の前哨と我守備隊の衝突せし所なり

望德山城趾 元山を距る北方二里餘、永興灣に臨める險絶にして文祿の役加藤淸正の屯せし城趾なりと云ふ、山上今尚礎石の殘存し陽春の候秋を抱く者多し

王妃の墓 市の南開闢洞より溪流に沿ひ上ること數丁にして右に折れ翠綠滴るが如き松林に入り溪谷を迪進せば山腹に墓陵あり太祖李成桂の右丈人韓氏の墓是なり、北關造御陵と異るなく祭祀も亦各陵と同じといふ

智陵 王妃の墓より環りて進むこと一里餘、老松亭たる松林中に在り、太祖李成桂の祖父翼王を祀れる所なり

盤龍山武達寺 元山を距る西方四里の山中赤田川の上流に在り幽邃なる仙境にして避暑に適す

盤龍山長林寺 武達寺の北にあり清流潺々として激湍となり瀑布となり夏季の消遊に適す

新に生れた朝鮮土産

朝鮮土産としても澤山あるが内地人一般に知られるのに人參であらう、朝鮮人參が一種の獨特い強壯劑として其効顯の著しい事は各専門大家の説明もあり世間もよく知つてゐるが之が服用法の分らぬため人參を飲むのは面倒で手數のかゝる物の如く誤解してゐる者が多かつた ◆之れは製法に缺如した點があつたからで從來の人參製法と云へば主として煎劑とするか又はエキスに限られて居たのであるが煎劑もエキスも之れが製劑中に肝腎な人參の有効成分を熱度のため逸散するばかりでなく之れを澤山飲むと副作用を起したれ甚だしいのは腦充血を惹起す説があつた ◆朝鮮蔘乳社ではこの缺點を補ひ加ふるに服用法が簡便で且つ經濟的であり其効力は實に生乳の二十倍と云ふ一大發見をした、之れは蔘乳と呼び化學的獨特の乳化法で全成分の散逸を防ぐと同時に植物性乳素を化合して人蔘の副作用を除いてあるから何れだけ飲んでも差支ないこそなれ、少しも害は無い、◆從來家庭の飲料と云へば先づ葡萄酒の様なものが多かつたが蔘乳は酒精分が全く無いから婦人や子供衆にも美味しく飲まれる 殊に人蔘特有の芳香があつて製品には液體と粉末の二種あるが何れも製法に意を用ひてあるから何年經つても腐つたり色が變つたりする虞が無い ◆特記すべきは從來の人蔘製品よりも目に見えて効力のある事と値段の低廉な事と贈答の優美な事で朝鮮土產として特に商人向きの品である因に發賣元は元山旭町合資會社朝鮮蔘乳社

祝開設

元山府廳 石原留吉

元山稅關 大谷正之助

元山鐵道工場事務所 岡俊雄

朝鮮水產組合 咸鏡南道支部

元山春日町 貿易商 西島留藏商店

元山購買組合 代表 及川久治郎 營業主任 村越久吾 會計 佐野兼助

自由貿易株式會社 元山支店長 金逵植

元山粹陽會
朝鮮郵船株式會社元山出張所
東亞煙草會社元山販賣所
内國通運株式會社元山出張所
元山水力電氣株式會社
朝鮮澱粉株式會社
吉田運輸株式會社
吉田倉庫株式會社
元山倉庫株式會社
元山酒造株式會社
輸出食品會社元山支店

元山土曜會
朝鮮銀行元山支店
東洋拓殖會社元山支店
殖產銀行元山支店
十八銀行元山支店
元山商業銀行

元山旅館組合
九州館　赤田屋　巴館　愛媛館　大津屋　大東館　丸金　丸屋
山口屋　蔦屋　博多屋　金剛館　三河屋　朝倉屋　富士屋　花屋

元山以北朝鮮沿岸定期航路
自營一般船舶代理事務取扱
海運業 朝鮮元山春日町 合資會社 田口回漕店 田口吉太郎

元山運送業組合

㊌北鮮運送部 倉庫株式會社
吉田驛出張店 株式會社吉田運送元山
㊆田村運送店
同大同運送部
㋡内國通運株式會社
元山支店
㊎興津運送店
㊅ミツハル運送店
㊉元山運輸組
㋒元山魚仲買組合運送部
㊁元東運輸組
㊇元興運輸
㊥廣信運送店
㊉普信運送店
㊦永信運送店
㊖青木組運送部
㊀齋藤運送部
協同組運送
㊇協成運送店
㊇共成運輸組
ス鈴木運送店

元山綿糸商組合
元山本町二(電話三五三番) 貿易商 林良作商店
元山仲町一(電話一四四番) 貿易商 岡野商店
元山旭町一(電話二〇〇番) 貿易商 龜谷愛助商店
元山本町三(電話三九番) 貿易商 小林儀三郎商店
元山本町三(電話三五番) 貿易商 本本芳輔商店
元山府本町二(電話二九九) 株式會社共益社出張所

元山旭町一丁目 朝鮮燒酎株式會社 北鮮代理店 中澤商店 店主 中澤富吉 電話一九八番

元山料理店組合
○よし
喜久之家
東洋軒
松バー
都すし

元山酒造業組合
元山旭町二丁目 蘭印 金光酒造合資會社 電話一六番
元山泉町 清酒 元山酒造合資會社 電話四二番
元山泉町 天狗 新谷新七 電話四三八番
元山 國ノ花 猪伏合名會社 電話五二一番
元山本町三丁目 富久泉 富古商會 電話一一〇番

米國シカゴ株式會社モントゴメリー商會製
サーヴィス號 ホーゾン號 自轉車直輸入商
朝鮮總代理店 藤本商會 元山本町四丁目 電話四〇七番
支店 咸南生駒町 電話二二番 清津明石町 電話一七一番

製花、雨傘、看板、幕幟、ペンキ塗粧飾品
元山本町 酒長
眞鍮銅彫刻、門標、電話札、看板
御好ニ應ジ調製仕候

山下黑鉛工業株式會社 永興鑛業所

仁川花房町 防腐 正宗 釀造元 豊田梅三郎
京城本町四丁目 ㊌ 清酒 三矢清酵株式會社
元山仲町一丁目 特約店 太田榮藏商店

倉庫業 運送業 保險代理業 貨物運送業 付業 科目
元山府上里二洞八番地 北鮮倉庫株式會社 電話九六番
元山府本町四丁目 同 ㊌運送部 電話二〇番
咸興府軍榮洞三九二番地 同 支店 電話三〇三番

牧野沃度研究所 朝鮮第一支部
前田醫院 元山泉町 電話一二六番

材木商 株式會社 元山府壽町 大二商會出張所 同 製材工場 電話二八番

元山旭町 吉田商會

慶安太平記
第一三八席
小金井芦洲講演

正成も言葉を續けて正『斯くする中に元弘の初めより天下遂く離れ排つて參つた、陸乘ずべしとして兵を河内に起し賊に抗する北條勢を驅け惱まし其後金剛山に千劍破と言ふ所がある、此所に一城を構へられたは是れである、けれども深山には誠に水がない、どうか水を求めたいと山城を東西に驅け巡つて水を求める中、漸くにして一つの名井を探し出し、別に雨水を蓄へて人馬の使用水となし、先づ七百人の人馬使用水には事缺かぬ迄になつた、されば意を强うして此の城に七百人にて立籠り北條の大軍を二年支へ苟そめにも一度も負けたことがなかつた、而も神變不思議の謀略を以て敵を破ること數回、然るに足利尊氏が俄に叛いて暴威を振ふ、されば尊氏を追討しなければ成らぬといふので、正成朝臣は後醍醐天皇に上奏を致したが坊城清忠、洞院左衞門督實世卿といふ愚公卿のために正成の忠言を妨げられ、御聞に達することが出來ない、所へ尊氏が大軍を率ゐて京師に乘込んで來るといふことになつたのでござる』と何の下心か正成が悠々と正成論を始めました、門人七十五人は暗涙共に下る其顔を奇異の思ひで眺めて居ります、正季言葉を繼いで『是は各方の勿論御承知のことではあるが、正成公は新田左中將義貞と共に急ぎ兵を率ゐて上京をなし能く洛中洛外を守り足利勢を退けて、攝津の西の宮打出濱に是を迎ひ、又豐島河原と言ふ所で其弟直義と戰つたが、彼等足利方は木端微塵に破れて、船に乘り鎭西に遁れる、時に正成は尚ほ追討を續けんと言ふのを義貞が最早取るに足らぬと其儘に追撃と云ふことをしなかつた正成は大に歎いて是れを討たざるは後年に禍を胎すやうなものであると建議したが容れられない果せる哉尊氏は九州から八十萬の大軍を募つて海陸兩道より攻め上つて來る、正成屢策を朝廷に上つたれど、佞人に妨げられて一つとして御聞に達すること能はず、諸侯風を望んで足利に打從ふ樣になつた、爰に正成は決死の覺悟をして攝津の國湊川の戰ひに敵を十三度まで打破つたが、衆寡敵せず盡力が盡きて湊川の畔地藏堂に席を設けて各々が着座をした時に見返ると人數は上下七十五人、正成公は四十三歳、時正に延元元年五月二十五日のことであつた、欣然として正成卿語らく、イザ各我等と共に冥土黄泉に參られよ、事終始あり物本末あり我等居殘いたす故是に做つて死に就かれよと爰に一同唯々として微笑み將に割腹致さうとする時トウ〳〵と地藏堂を叩く者があつて卿、橋本八郎に命じ防がれ來つた者を問はしめる、八郎やをら立戻つての復命には敵將足利尊氏よりの使者でござる、彼申すには正成は實に惜みても餘りある武士である、得難き武士であるに因つて天下を三分なし、直義に中國を與へ尊氏は近畿北陸東山を收め正成に東國を與ふるにより死を止まりて我と和睦いたしては如何と言ふのであつた、是れを聞いて正成怫然として怒り『普天の下王土にあらざるなし、率土の濱王臣にあらざるなしとこそ言へ、於て不義の富貴に望みなし、速に使者を追拂つて』俗に言く九界と言ふことあり、餓鬼、畜生、修羅人間、草木、佛其他色々あれど此の九界の中、各々は次の世には何に生れるか、我は七たび人間に生れて朝敵を滅したいと言つた時滿座粛然として一語だにする者がなかつた』

河原寫眞館

牧野沃度研究所特約 内科小兒科 皮膚花柳科 永樂醫院 院長 今村純義
京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話三三五八番

皮膚科 (診察夜九時迄) 皮膚病 徽毒 (入院隨意) 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一一七番

將棋新手合(五)
於京城旭町ヨ丁目滿呂木將棋所
香落 ▲加藤安三(京城) △酒見卯平(京城)
圖は前號指了迄の局面
△持駒 酒見氏 銀歩

△三六歩▲四五歩△二三角ナル(ル)▲二七龍△四五馬引▲五四銀△二三馬▲三四歩△三八銀打▲二八龍△三四馬ナル▲三一香△二四馬▲四五歩△四八金▲二六歩△四三歩ナル▲二七歩ナル
(以下次號)
滿呂木六段講評
△(ル)二三角なる面白からず四三歩となるべし

三月廿九日（舊曆二月廿五日）
▲火曜日 ▲辛卯 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲先負 ▲尾宿 ▲建

▼七赤▲締め括り悪し内輪に行つて利遠路の旅行見合すべき日
▼八白▲凡そ何事も手角されて圓滿に捗る日他人の世話も亦吉
▼九紫▲急くほど兎角損じ多く營業專一に精出して安全の日
▼一白▲生氣凝溯たる日にして日頃の難關も此日容易く突破す
▼二黑▲働くほど効果ある日起業旅行求職披露金談結婚其他吉
▼三碧▲一喜一憂の日出過ぎては後悔す萬事愼み深うして無難
▼四綠▲大事を爲すには面白からず如何に氣張つても駄目の日
▼五黃▲至つて順調の日旅行開店等は素より發子女を定むる者
▼六白▲心のまゝに發展する日萬業は勿論新しく計畫亦大吉

……なる證據品發見に苦心

……葬られんとしたが廿六日に至り……に今回の……關係あるものにて兇行當夜の外出先を聞くにも口を緘して云はず……

……元山署に檢擧

大同郡全村に急行し同志數百名……したる上……撤潰たる衣類を脱ぎ捨てて逃走したり元山署にては直に前記中……

第一回道評議員會の感想
民衆の安全辨たらん
吉村黄海道內務部長談

【海州】僕が黄海道に赴任以來僅に四箇月位で道內の事情にも暗く且從來內務行政に對する經驗も殆んど無く加ふるに新舊知事更迭の最中に道評議會を開くこととなり

知事も 評議會に出席することが出來得ざる爲初めての評議會が如何に成り行くべきかを多少心痛し居りしも評議員各位の熱誠にして然も道を本位としたる議論と議員各位の誠意ある希望とにより意想外の好結果を得て新政の當初に於て良好の先例を開きたるを衷心大いに喜ぶものなり今其の感想の一二を擧ぐれば第一內鮮人議員間に何等の

障壁を 設けざりしこと第二に官選議員と民選議員との間に何等の區別なく皆十分意見を開陳せること第三官選議員も民選議員も何等の隔てなく第四議案に對し一も修正はなきも道の施設に對し誤解せざる點を十分指摘せられ參考となりたる點多かりしこと又其議論が道當局の覺醒を促したるは敬服に耐へざるなり一々見解の多くが私利私慾に關係なく

道大局 の見地に立ての議論の多きは之又敬服に値す第五 道當局と協調を保ちしこと第六 各議員內鮮人共一人の缺席者なく午後六時過ぎ迄熱心に研究し而も議決は各議案とも滿場一致一人の反對者なく議了せられたるは鮮人議員が本議會に貢獻するを喜ぶと述べられたるは至極同感なり第七 評議員が政黨政派の關係なく一意道治の效果に就ては未だ

日子を 經過せざるを以て十分知了する能はずと雖も評議員會の或者は將來選擧民に議會の模樣を宣傳し或は面長會議に出席し評議員の見聞したる處を述べ面長等の感興を惹起せりとの報告に接するものあり將來評議員會も回を重ぬるに隨ひ漸次に民意を暢達し民衆の安全なる效果相當あるべきものと確信す之を要するに僕は各種の會議にも屢々

列席し たることあるが今回の會議程喜ばしく思ふ會議は無きと同時に議了せる議員に對し道治上責任の重大を感ずるなり

安東民團通常民會二日目
騷ぎに騷いだ揚句
民團役所新築は復活　公設市場問題は消滅

【安東縣】大正十年度豫算二十六萬餘圓を附議する安東居留民團通常民會は何時も本氣の會議氣分を團する事がないのが例であるが今年は如何さした風の吹き廻はしか但しは不景氣の爲か商買が閑な爲か現在の民團役所が狹隘にあるので市の發展上宜しくないと云ふので、お恥かしながらヌッヌ三萬八千圓で民團役所と吏員宿舍さへ新築しようと云ふ問題と現在の市場を公設市場に引き直すと云ふ問題が馬鹿に大きくなつて壇中飛騰やら賛成議員の狩り出しやらで馬鹿に景氣がついた要するに民團役所を新築するには萬人が萬人異議はないが場所が惡い敷地がまづい、時期がイケない、殊に

三萬圓位で マッチ箱見たいなケチな民團役所の貧弱さが見ッともないと云ふのだ民團役所の新築案は豫査委員會に於いて否決の決案となり府公設市場なきと云ふものが、今から出來た處で物價調節の問題にこれ丈けの貢獻がある何程の實績を擧げ得るかに就ては提案者である行政委員にも一定の成算がないと云ふので是も

豫査委員會 で否決して了まつた、乃で民團の理事者や行政委員は此一戰甚だ危しと思つた爲か二十三日の夜より二十四日の午前にかけて盛に運動を開始し原案維持に投票して吳れる議員有資格者を駆り集めて着手したので二十二日の第一日には七十三名を集合させるのに三時間も四時間もかゝつたのが

廿四日には 議員連が來るわ來るわ約百名からの入場者で議場はスシ詰めの態たらく……斯くて問題が議事に附せらるゝ太田豫査委員長の豫査報告、杉原行政委員會長の原案維持、反對說と賛成論と入り替り立ち替り滑稽皮肉やら惡戲やらトゝのつまり贊否を無記名投票に決する事となつたが議長の

白票は無効 を見ると宣言したのが徹底して居なかつた爲に投票やり直しをせねばならなかつたりした結果原案賛成が七十一票、反對が二十八票で豫査委員會に葬られた民團新築案は見ん事運動の効を奏して蘇く切れタッタ三萬圓位の小々的の民團役所を新築する事に決定した次は公設市場問題で魚菜市場の建中大に

公設市場に は反對して運動をしたやうであつたが此問題は提出者も原案を極力主張せず賛成論者は一人もなく折角見ねて暗中に飛躍し原案反對の數ケ月に亘る中川書記長の苦心の結晶が鐚一文にもならぬ反古と化して了まつたのは哀れと云ふも却て愚かなる次第であつた本劇場に金五十圓補助の件も原案可決し三四の建築案あり安東運動場に金貳千五百圓の補助の建議案を出でたるも今期の行政委員に一任して須らく慎重の研究を遂げたる後に讓る事となり最後に大正十年度の歲入出豫算を附議し例の如く太田委員長より豫査の經過を報告して多少の修正をなしたる旨を詳細に陳述修正案を可決々定し終つて行政委員九名、豫備行政委員三名、會計檢査員三名左の如く選擧し全く終了したるは午後八時半なりし

▲行政委員 △六十六票杉原佐一郎 △五十六票高橋貞二 △五十票荒川六平 ▲四十八票山下五郎 △四十五票式村茂 △四十四票橋本秀久 △四十三票太田蕃次郎 △三十七票大原清逸 △三十四票大津峻

▲豫備行政委員 三十二票篠田平作 △二十七票渡邊喜八郎 △二十一票田駒光

▲會計檢査員 福島熊一 △河合芳太郎 △石崎久三郎

公州學校會議
豫算決定す

【公州】公州郡學校評議會は三月廿二日より二日間郡廳會議室に於て開催し大正十年度歲入出豫算に付諮問したるが出席議員九名四名缺席所說穩健にして平穩裡に豫算案全部に賛成せり初回として意外に好成績なりしと因に十年度豫算總額は五萬二百三十圓にして新事業は反浦公立普通學校の新設及公州普通學校の增築等なる由なり

學校組合豫算

【大田】大田學校組合は三月廿六日より會議室に於て大正十年度組合費及組合費賦課等級の附議をなしたるが新豫算總額は五萬四千四百六十七圓にして大正九年度に比し一萬八百十四圓を增したるが其增額の大部分は新設高等女學校費にありと

大田は五萬四千餘圓

京南鐵道工事
著しく進捗

【鳥致院】大正九年十二月天安溫泉里間九哩四十三チェーンの工事に著手したる京南鐵道はその後土工著しく進捗し現今に切取りの如きは既に六分方竣工し鐵橋の如きも水面迄の橋脚略完成したりと云ふ而して架橋箇所は第一天安川第二天安川途江川溫陽川の四川にしてその他は極めて坦々たる平地なり途中毛山里に停留所を設置すべく溫泉

流氷物凄し

【安東縣】鴨綠江には去る二十三日頃より解氷を始め二十四五の兩日は盛に流派して物凄しき光景なりしが二十五日夜は殆ど流氷し終れり江口の初航は朝鮮郵船咸興丸にして二十七日午前入港すべし

金知事初巡視

【大田】金忠南道知事は管內初巡視として三月二十七日午前十一時五十分大田驛著列車にて來田し面事務所にて晝餐後警察署、市場、其他市內官廳會社學校等の視察をなし同夜は大田官民有志の招待會に臨み一泊の上翌二十八日午前五時十分發列車にて論山に向け出發の豫定なり

一進丸入港

【安東縣】大連汽船安東航路初航海は來る三十日入港の一進丸と決定せり同船は不定期船として天津行の木材を滿載して出帆すべしと

通信事務競技會

【釜山】釜山局にて開催 郵便局にては通信事業の向上を促すべく來る三十一日午前九時より現業員の競技會を開催する筈にて小島局長審査長となり各課長及主任は各審査官たるべし

▲郵便課にては內地行、朝鮮內の普通區分遞送區分特殊郵便物區分集配人遞送區分消印押捺受付事務受付珠算其他十六種▲電信課にては和文、歐文の各通信及受信競技組合せ通信、疑似電報等の各競技▲電話課は電話接續競技交換事務競技等を行ひ技術審査の上優秀者に對して賞品を授與すべし▲競技の都合にては二三日間繼續の下に徹底的技能を審査する豫定

元山簡易商業

【元山】元山公立簡易商業學校は四月二日午前十時より同校講堂にて入學試驗を施行する由なるが入學志願者は既に定員を超過し居れば合格者多き時は更に選拔試驗を行ふべしと

り一名參加せしむる筈

學校補助決定

（大田）大田郡に於る大正十年度普通學校設備補助案は從前に異り學校評議會に諮問すべければ其案の如きも愼重に審議せられつゝあり

面長協議開會

（大田）既報の如く金道知事初巡視として來田せる機をとし大田郡廳にては三月二十七日各面長を召集し協議會を開きたり

北鮮商工聯合會

五月廿一、二兩日　元山にて開催

北鮮商工聯合會第二回は來る五月中旬さトし元山に於し開催すべく既に關係各地團體に對し出席を求むべく照會中なりしが長箭を除く外何れも出席すべき旨回答を得たれば愈々五月廿、廿一の兩日開催の事に確定したる由右に就き此程本府殖産局長商工課長並に咸鏡南北道兩知事に對し臨席依頼狀を發したりと

殊に本年度は道廳に於て附加金の賦課は絕對に之を認めずして其補助を增額し二千三百六圓及び增俸見込額とし五百廿九圓を下附せらるゝ事に決定したりと

天安溫泉里に停車場は溫泉場西方の市場前に建設さるゝ豫定なり尙溫泉里禮山間は目下施工認可申請中にして近く認可さるべしと云ふ天安溫泉里間に布設さるべきレールは既に全部到著し目下枕木も續々到著しつゝあり天安驛構內に建築さるべき同社本館は百坪餘りの木造二階建なるが煉瓦建倉庫二棟と共に目下基礎工事を急ぎつゝあり因に二十八日東京に於て開催さるべき定時株主總會出席の爲立川理事及初田支配人共上京中なりと

釜山繁榮會例會

商工俱樂部に開催

【釜山】釜山繁榮會例會は二十五日午後七時商工俱樂部に於て開催せり席上幹事より同會規則改正の件につき說明あり二三の議案に付て會員夜野氏より釜山支那人の他佳宅問題の話柄の問題ありし等の交換あり九時過散會せり

安東校就學兒童

二百名を超ゆ

（安東縣）來る四月一日の新學期より安東尋常高等小學校に入學する第一年兒童は去る三月十四日まで百九十名なりしが尙就學の屆出をなさざるものある由なれば二百名以上に達すべしと因に未だ入學の手續なさざる保護者は此際至急手續をなすべし

藤八拳大會

【安東縣】安東縣同好者の主催にかゝる藤八拳大會を本二十八日午前十時より料理屋丸山亭に於て開催する由なるが會費は二圓にて當日持參の事而して飛入は何人も勝手たるべしと

地方集會

□赤塚總領事張宴　赤塚奉天總領事は廿四日夜六時より城內滿鐵公所に於て張巡閱使系要路の王政務處長、許參謀長、張二十七師長、王財政廳長、闞交涉署長及び日本側は貴志少將、町野中佐木鈴少佐等石高法院長、原圖領事其の他を招待し主客歡を盡し午後八時盛會裡に散會せり（奉天）

地方人事

▲久保要藏氏（朝新營業部長）二十六日夜通過新羅丸にて內地へ（釜山）
▲三本武重氏、元鐵道府鐵道技師）二十六日新羅丸にて內地へ（釜山）
▲勝原邦樋氏（平壤郵便局長）事務視察の爲二十七日午前十時十分發列車にて鎭南浦へ（平壤）
▲吳後陞氏（新任黄海道參與官）廿五日午後一時發列車にて麾下二百餘の部下を率ゐ愈々赴任に向け赴任せり（奉天）
▲川上東拓理事 廿六日夕發列車にて旅程へ引き返し大連を視察し便船を待ち帰東の豫定（奉天）
▲中村三之助氏（新任鎭南浦郵便局長）三十日京城出發赴任すべしと

演藝案內

大正館　本町一丁目　電話八七三　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
◎常設館◎若き血汐　全五巻　◎賞品キャラメル　◎淸稽アラビヤ　◎日活東京派新作映畫　◎悲劇若き血汐
□最終篇呪の家　…………
□悲劇千代田の大奧　全六巻

黄金館　黄金町　電話一二六七
當る三月二十四日より特撰舊劇　◎女化ケ原　全四巻　◎曲馬團の秘密　◎乱菊　◎ホームラン　全五巻　……

浪花館　明治町　電話一二六〇番
當る三月廿二日より開演　浪界の花形黒井秀太郎一行

喜樂館　本町一丁目　電話十五日より新映畫封切
◎美の家染吉　全五巻　◎電プライス　全卅巻の內

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話三三八番
當る三月廿六日より演藝俱樂部專屬　博多二○加一座　開演正六時より

龍山開盛座　◎京城浪花座に於て滿都の人氣を集めたる　寶川延十郎一座開演

壽館　電話二六七八　本町七丁目
當る廿六日より初日開演　東京系劇團一行來る

京日案內

募集　各國專賣特許品小資金にて出來る販賣人及事務員募集す委細面談　本町二丁目バイン商工株式會社

金融　官吏商人へ秘密融通　利迅速　京城南大門外五百圓迄十ケ月賦　御成町電話二五一四六　大和屋

理髮　職人入用並に京龍日拔の場所に理髮店買物あり希望者は御來談ありたし　姓名在社

古本　○高價買入　○御報次第早速參上可仕候　京城本町二丁目　群書堂書店　電話參九五

毛皮　なめし製造　各種毛皮豚毛買入　京城西小門內七八（電略モリ）　紀州商會

店員　數名募集　但本年小學校卒業の內地人市內に保證人を要す　京城本町一丁目　山岸天佑堂

募集　鮮人子供數名　但普通學校卒業の十五六歳の者本人來談あれ　京城本町一丁目　山岸天佑堂

店員　內地人入用　希望者は午前中本人來談　京城黄金町一丁目　電話一三○八番　秀文社印刷

女給　女ボーイ至急入用　京城黄金町二丁目　銀松亭

入用　店員內地人小學校卒業程度以下年齢十二三歳迄の者本人來談　京城本町二丁目二十番地　宮林泰次商店

看護　婦募集　派遣多忙につき看護婦募集す中込み次第天下奉公可仕候　電話六一五番　中央看護婦會

電話　電話買賣御融通致候低利秘密即時御入用の方は現金にて直ちに御相談可仕候　本町四丁目　山田屋質店

土地　宅地を求む　病院向三百坪位御希望の御方は直接御來談被下度候　武宮

毛皮　なめし仕立　鳥獸剝製標本製造　萬毛皮鳥毛買入　京城本町二丁目　島根商店

店員　入用十四歳以上十八歳以下　希望者は本人來談あれ　明治町　小林靴店

採用　齒科書生採用ス　希望ノ者ハ來談アレ　龍山元町二丁目六一　龍山齒科醫院

女醫　產婦人科小兒科　遠山醫院　京城鍾路橋町四（李橋前）……看護婦入用御希望の方は本人面談ありたし

寫眞　門生五名入用　京城黄金町一丁目　岩田寫眞館

金融　不動產及電話擔保並に低利信用貸金　京城太平通二丁目三一　福田活版所裏　加藤

玩具　ゴム類ゴム風船類　ゴム元詰卸賣　京城本町一丁目　電話三五六　サクラ屋商店

高給　社員招聘　御希望の方は御遠慮なく御來談を乞ふ　京城國際生命保險會社

募集　內地人男子至急集（日收一圓七十錢以上）　右希望者は本人來談あれ　本町二丁目五九番　大山商店

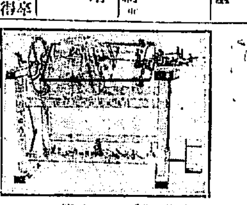
藥店　京城第一の場所　御手洗藥店　六千圓以上成功の跡　引繼至急讓る　京城南米倉町一七二　御手洗敬馬

高買　ふ山口天川著小本柳古木着時の御觀額下ば高く讓受け候　京城明治町二丁目　的野卯三

貴金屬製作　時計眼鏡　仁川本町　糸岐商店　電話三七○　振替京城七一番

骨つぎ　うちみ治療　今や社會信用益々厚き本郷藥砂町卅七の食持粗店にては商品半額にて全部目下賣出中　旭町壹（中島印刷所隣）　荒川仁壽堂　電二五九五

農家第一の好副業　製繩機破格提供　二十三回物廣告の爲百臺限特製器一臺金……　要完全優秀なる本機の實力は多數需要家の實績に依り明なり希望により他との比較試驗に應ず　製造元　北金裡里　吉岡商店　振替京城八三七二番　電話長三二番



滋養强壯劑　**神血**　百瓦入　二百五十瓦入

ヱルミン　發賣元　東京丸之內　合資會社　高田商會　代理店　東京本町　森田商店　大阪　谷回春堂　伏見町　（全國到ル處ノ藥店ニアリ）

謹告　拜啓益々御清榮奉賀候陳者弊店儀……石井正忠商店　電話長本局三九○、三一六三……

結核專門　古賀病院　九州線鳥栖驛ヨリ四丁

內科、小兒科　高木病院　仁川仲町　電話七一九番

總督府御用達　澤　洗濯所　●クリーニング●洋服丸染　苛性曹達一切使用セズ　京城北米倉町七○番地　電話取次一八九四番

無代進呈　痔病の根治法　難病にてお困りの方には一時も早く（御申込次第即時進呈す）　東京神田表神保町拾番地　參伍商會製藥發賣部　電話神田壹七○九番

刑事專門辯護士　本木房吉　京城府黄金町三丁目二十番地（大阪トラック東側小路入ル）電話長一一四一三番

生松丸太　橋梁、杭木、坑木用　李王職花山森林拂下材
壹萬六千尺締　忠北梅阿山材
貳萬尺締　京義線白馬材
參萬尺締　鴨綠江產赤松丸太
參萬尺締
山森林材ハ京釜線餠店驛ヲ去ル數町迄搬至便ノ地ニ付如何ナル寸法ノ品ト雖迅速貴需ニ應スベク候間多少ニ不拘御注文願上度候
右何レモ本年當社直營山林ヨリ伐採出材中ニ有之解氷ト同時ニ工場着仕ル可ク特ニ今回拂下ノ李王職花

建築用材並製函　新義州、龍山工場ニ製材及ヒ製函機ノ設備有之御注文品ハ期日確守納入仕ル可候

小賣部開始　弊社從來卸賣專業ト致シ居候處今回小賣部開始卸賣同樣安價ヲ以テ販賣仕ルベク候間御買上願上度候
京城岡崎町十番地　株式會社　石崎商店京城支店　長電話二八五五・三四三五　振替貯金一一九七○○
營林廠拂下材大同江鴨綠江林業株式會社特約店　山驛構內　龍山　電話二一九七○○
同　元營林廠出張所跡　製材工場
同　材置場
本店　安東縣、支店　新義州、京城、販賣所　忠北忠州梅阿山、京義線白馬、京釜線餠店、出材所　大邱、平壤、江原道通川

京城府敎員會撰定
學生諸君ニ告グ　今般京城府敎員會ノ御熱心ナル御研究ニ依リ完全ナル學用品現ハル
算術練習帳　國語練習帳　原稿用紙　地歷雜記帳　理科雜記帳
日本ノート學用品株式會社謹製
發賣元　撰定御用達紙製造文房具卸　友井尙文堂　京城本町二丁目　電話二七○番　振替京城二○三三番
各學校前文具店ニ在リ

材木　セメント　左官材料　廉價提供　京釜線大田春日町壹丁目　㊤上田豊治

特許辯理士　辯護士　平山法律特許事務所　假事務所出張所　京城旭町一丁目七六　開城大和町二四　振替京城八八七六番　電話本事務所架設中

會葬御禮
弟　原志團治
親戚總代　太田武市
原淨一
友人總代　佐藤伊藏
幾野唯六
森寸夫

曙（あけぼの）

德田秋聲

(插畫) 近藤紫雲

第一〇二回

邪魔物 (2)

「今日はお揃ひで、お買物ですか。」お須磨は二人の傍へ寄ると、さう言つて話しかけた。お榮は後の方から辰衛等に丁寧にお辞儀をした。

絢子は悪いところで、厭なものに出會つたと思つたが、辰衛も些く面喰つた形で、返辞も直には出なかつた。

「まあ、玩具を澤山お買上げになつたこと。」と、お須磨は今店員が、そこで一緒めにして、紙に包むべく取集めてゐる玩具に

目を付けながら『お遣ひ物になさるんでございませう。』

絢子は餘計なお世話だと云はないばかりに、返辞をするのも面倒くさうな顔をしてゐたが、お須磨は一體が、面と對つてゐれば、何の蟠まりも惡氣もない無邪氣さうな女なので、さう無愛想に遇らふのも氣の毒だといふ氣もした。

『あの、些つと餘所へね……。』と、絢子は愛想らしく言はずにはゐられなかつた。

『不斷から世話になつてゐる僕の友人の子供が病氣でね。』辰衛も其場の照隱しに、さう言ひ添へた。

『あ、さうですか。』と、お須磨は呑込んだやうな顔をして『私も實は少し買物があつて來ましたの。』

『何を買ふんですか。』辰衛が仕樣子なしにと云つた風に相手をすると、お須磨は調子に乗つて『あの、私、いつからか絢子さんの其のコートの柄が大變好いと思つてゐましたの。それにね、お前は何でも下町風に、意氣にくと扮るからいけないと云はれてゐますから、これからは山手式にね、少し高尚に扮らうかと思ひますの。濟みませんが、お買物が濟んだら貴方少し見て頂戴な。』と、辰衛に甘へるやうにいつた。

『笑談でせう。僕にそんなことが判るもんですか。』

『でも、人さまが傍からそれが好いといつて下さればね、私は自分の氣が決まりますのよ。そんな奥さまのばかしに苦勞なさらないで、少しは私の買物にも附合つて下すつたつて可いでせう。ねえ絢子さん、可いでせう?』

『ねえ、どうぞ……。』と、絢子は慇懃にさう言つた。

『さあ、貴方の奥さまのお許しが出たんだから可いでせう。ねえ貴方、決してお手間は取らせませんから。私、是非貴方に見て戴きたいんですの。』

『困るね、いつそ親爺を引つ張つてくれば可いのに。』

『そんなこと言はずに、是非、ねえ貴方。』と、お須磨は手を執つて引つ張らないばかりにした。

『ぢや奈何する?』と、辰衛は低聲で絢子に。

『お前一人でも、かい。俺が行く必要はないかい。』

『ね、私一人で參りますわ』

『ぢや、些つとお須磨さんに附合つて、直ぐ歸るからね。』と、辰衛は不承無承に言つたが、更にお須磨に『では些つとどうか下まで一緒に來て、休憩室で待つてゐて下さい。僕絢子を送つてから附合ますから。』

『あ、然う。どうも濟みませんね。』

四人は一緒に休憩室へ入つてそこで暫らく茶を喫んで待つてゐたが、やがて辰衛と絢子は起つて出口で悉皆買物を受取ると、それを持つて絢子を送り出した。

『どうだ、此所から歸らせては大分嵩張るから、厄介だらう。』下足場で辰衛は絢子に然う言つた。

『すごゞいますの。矢張自分で持つて行つた方が、可いやうですわ。』

きりの[illegible] 京城本町一丁目[illegible]町入

やがて、外で絢子が車に乗るのを見屆てから、辰衛は元の休憩室へ還つて來ようとすると、お須磨はもう其所まで來てゐた。

『どうも濟みませんね。』と、媚びるやうな笑顔で彼を眺めた。

『隨分長い事は御免蒙りますが……一體何を買ふんでしたつけね』

『何を買つたら可い?』お須磨はぴつたり辰衛の側へ寄添つて甘たるい口の利方をした。

『私、ほんとはね、別に買ひたいものもないんですわ。』

今 染物の最好期 みのや京染店 櫻井町電一四六二

讀者らん

▲アイテケイ子さん 日曜日丈ならば教へて上げます丸日數校の都合に付き御問合の手紙を下されたのは貴女ですか(京西生)▲私は商業學校の生徒ですが夜間タイプライターお教授下さる方は御座いませんでせうか(エス生)▲廿三日夜當店へパンをお買にお出になりました女のお客様手袋(赤色)の左片方お忘れになりましたからお預りしてありますからお出下さい(青木堂小僧)▲二十三日夕刻店頭に皮鞄入な[illegible]忘れ歸りになりました御心當りの方は御立ち寄りください御預り致して居ります(本町田新聞店内安部生)▲二十四日の本紙の行方正の人材へ[illegible]希望の家族少數の家庭に御世話致しますから御住所御通知あれ(舟橋南[illegible]藤雄)▲洋犬白黒斑雄一年御希望の方に差し上げたし(本町五丁目ガス木村)▲私は普通文官の試驗受驗希望者で色々參考書を漁つて見ましたが淺薄な私に最も了解の良く出來る參考書が見當らなくて困つてゐます憲法、行政法、刑法、刑事訴訟法[illegible]等の參考書は誰の著書が適當でありませうか御承知のお方は著者と發行店を御教示下さい(ゼー生)

撫順炭

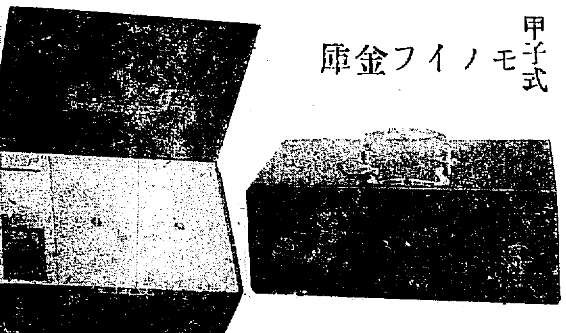
滿鐵撫順炭特約販賣店
官營平壤無煙煉炭販賣店

近藤謙助商會

京城府義州通一丁目 電話[illegible]八三五番 振替京城[illegible]八六八[illegible]番

手提金庫界の權威

甲子式 モノイフ金庫



角型 拾七圓　ペントン型 拾九圓
地方御申越は荷造箱代要送料 次第カタログ送呈

總販賣店 京城日報代理部(營業部) 電話六〇〇九番 振替京城三〇八番

醫化學器械一式

(K) 藥種賣藥卸商

仁川本町 北島藥店 電話三四・振替京城六七番
京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

第貳拾七回決算報告 (自大正九年六月壹日 至同拾貳月參拾壹日)

一、資本金壹千貳百五拾萬圓也
一、諸積立金七百九拾參萬七百五拾壹圓七拾壹錢也

貸借對照表

資産		負債	
未拂込株金	九、三七五、〇〇〇・〇〇	株金	一二、五〇〇、〇〇〇・〇〇
銀行預金、振替貯金及現金	[illegible]	法定準備金	[illegible]
貸付金	[illegible]	有價證券減價準備金	[illegible]
有價證券	[illegible]	責任準備金	[illegible]
不動産	[illegible]	支拂準備金	[illegible]
什器	[illegible]	未拂再保險料	[illegible]
建物内動産	[illegible]	未經過利息	[illegible]
未收保險料	[illegible]	使用人恩給基金	[illegible]
未收再保險金	[illegible]	未拂配當金	[illegible]
未收戰時補償金	[illegible]	特元保證金	[illegible]
代理店貸	[illegible]	他店借	[illegible]
他店貸	[illegible]	假受金	[illegible]
供託金	[illegible]	利益金	[illegible]
未決濟勘定	[illegible]		
假拂金	[illegible]		
合計	一三、〇八三、二五三・八七	合計	一三、〇八三、二五三・八七

利益金六拾八萬四千八百四拾八圓八拾七錢也之ヲ處分スルコト左ノ如シ

一金四萬圓也 法定準備金
一金拾四萬五千八百七拾七圓參拾參錢也 株主配當金(年[illegible])
一金拾八萬七千五百圓也 別途積立金(年貳割)
一金參萬[illegible]千圓也 役員賞與金
一金參萬[illegible]千圓也 使用人恩給基金
一金貳拾四萬五千四百七拾壹圓五拾四錢也 次年度へ繰越金

右ノ通候也

大正十年三月

横濱市本町五丁目七拾番地

横濱火災海上保險株式會社

取締役社長 井坂孝　專務取締役 錦戸右門　取締役 大谷忠三郎　取締役 若尾幾造　取締役 原富太郎　取締役 [illegible]　取締役 小野哲郎　監査役 石川徳右衛門　監査役 渡邊文七

追而取締役錦戸右門氏滿期改選の結果再選就任し又取締役杉山六藏、吉井[illegible]の二氏當選就任せり

東京市日本橋區通四丁目六番地 横濱火災海上保險株式會社東京支店

天下の名釀

白鶴

發賣元 合資會社 増田屋商店 仁川府本町
支店 京城南大門通五丁目 増田屋支店

化粧料の花形

白色美顔水

▲限りなき喜び!! 忘られぬ喜び!!

生地から白いやうに

白色美顔水のお化粧顔は生地から色が白い樣に見え、その赤色艶の活々した事は生れつき色艶の好い方其儘です。(瞽キメの荒き方色黒き方も)斯うしたお化粧の優美、清新、美しさは、どなたのお顔にもよく似合つて、どれ程其の方の清き美しさを増すことでせう!!

全く別の新しい白粉

從來のお化粧の缺點は白色美顔水で悉皆取去られました。『大變に勞なく而て美しく附く。』これが此品を使つた時の第一の感じです。化粧馴れぬ方、お急ぎの時などにも、勞なく而て美しくお化粧が上ります。白色美顔水こそは全く從來の化粧料とは別の新しい白粉です

ますく大變な人氣

白色美顔水のお化粧は益々盛んです。どこの化粧品店でも大變な人氣で飛ぶが如くに賣れて居ります。殆ど大概の婦人方は此品の愛用家です。萬一未だの方には早く此新しい白粉のお試用をお勸め致します。「成る程」と思はれる節がきつと二つ三つある事を斷言します

白色美顔水の姉妹品 肌色美顔水

精巧にして堅固なる

ラーヂ自轉車

([illegible])

發賣元 株式會社 日米商店 東京・大阪・京城